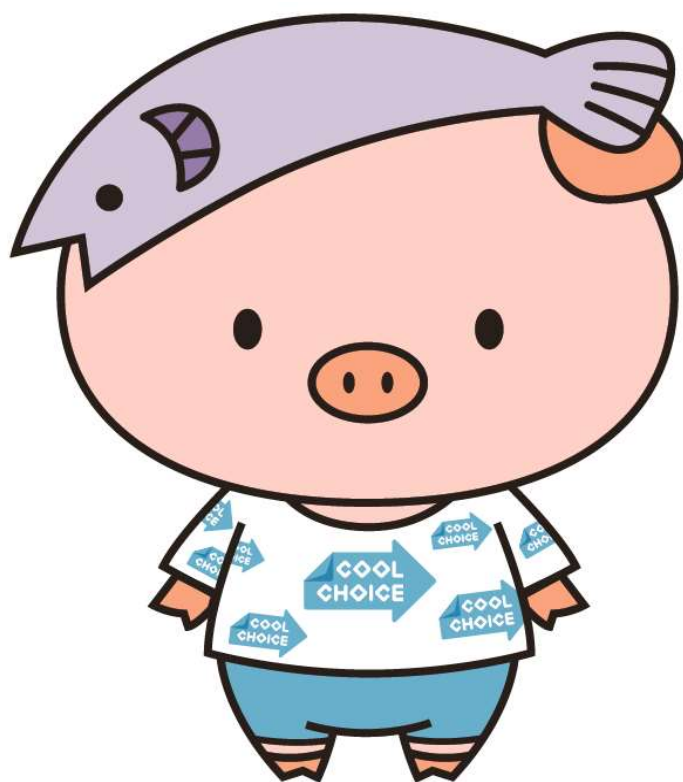


厚木市環境報告書

— 厚木市環境基本計画 実施計画の実績 —

令和元年度版



みんなで作る自然環境と
共生する元気なまち

I 厚木市環境基本計画 施策の体系

1 施策の体系

基本目標	基本施策	施策項目	事業数
1 持続可能な地球環境の実現	(1) 地球温暖化防止・低炭素社会の実現	①再生可能エネルギーの導入	2
		②省エネルギーの推進	4
		③水資源の有効利用	2
		④自動車排出ガスの抑制	8
	(2) 持続可能な循環型社会の実現	①家庭系ごみの減量の推進	3
		②家庭系ごみの資源化の推進	3
		③事業系ごみの発生抑制	3
		④事業系ごみの資源化の推進	5
		⑤スリムストアー制度の拡充	1
		⑥グリーン購入の促進	4
計			35
2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現	(1) 自然と共生する社会の実現	①みどりのふれあいの場の創出	2
		②希少動植物の保全	2
		③山林・森林の健全な成長の推進	1
		④山林・森林とふれあえる場の整備	2
		⑤生物多様性に関する普及と啓発	1
		⑥外来種に関する啓発と駆除	1
	(2) 都市農業・林業をいかした地域産業の実現	①農地流動化の促進	1
		②農業従事者の育成	1
		③鳥獣被害対策	1
		④地産地消の促進	3
		⑤森林所有者の森林整備支援	2
		⑥木材利用の促進	1
	(3) 河川と共生する社会の実現	①多自然川づくりの推進	1
		②親水空間の整備	1
		③谷戸水辺再生整備	1
		④河川愛護事業の推進	2
		⑤水質監視調査の実施	2
		⑥生活排水の適正な処理の推進	3
		⑦工場・事業場に対する監視・指導	2
	計		
3 安心・安全で快適な美しい都市の実現	(1) 豊かな生活環境の実現	①公園等の整備	1
		②指定制度によるみどりの保全	1
		③公共施設の緑化の推進	3
		④緑化の支援	1
		⑤みどりの基金の積立てと活用	1
		⑥地域美化の推進	9
		⑦健康的な生活を守る	11
	(2) 地域特性をいかした魅力あるまちの実現	①景観条例・景観計画の周知啓発	1
		②屋外広告物に対する適正指導と措置	1
	(3) 快適生活空間の実現	①交通渋滞の解消	2
②自動車・歩行者通行帯の整備		2	
③環境に配慮した道路整備		3	
計			36
4 連携、協働、情報の共有化による推進	(1) 市民参加・市民協働の推進	①環境に係る情報の発信	1
		②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施	11
		③環境学習の充実	17
		④環境保全活動の支援	16
		⑤表彰制度等の充実	1
計			46

2 重点施策

重点施策	重点施策の取組	
1 地球温暖化の抑制に係る取組の推進	取組1	公共施設への太陽光発電システムの設置促進
	取組2	効果的なスマートエネルギーの設備の導入支援
	取組3	電気自動車の普及促進と環境整備
	取組4	エコスクール取組校の普及促進

重点施策	重点施策の取組	
2 ごみの減量の推進	取組1	ごみの発生・排出抑制の啓発
	取組2	家庭系ごみの適正な分別によるごみ減量の啓発
	取組3	事業系ごみの適正排出と減量の推進

重点施策	重点施策の取組	
3 生物多様性に配慮した環境整備の推進	取組1	地域水源林エリアの森林整備（間伐・除伐等）の実施
	取組2	農地の有効利用の促進
	取組3	里地里山活動協定に係る活動への支援
	取組4	多自然川づくりの推進
	取組5	谷戸水辺再生整備
	取組6	エコロジカルネットワークの形成

Ⅱ 平成30年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績

- ◆基本目標 1 持続可能な地球環境の実現
 - ◆基本施策 1 地球温暖化防止・低炭素社会の実現
- 《指標》

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
1	市域の太陽光発電の総出力量	メガワット	18.2	25.0	21.8	31.8	145.9%
2	市内の一般家庭における年間電力消費量削減割合	%	基準値 H22年度	▲10.0	▲9.4	▲16.2	172.3%
3	市民満足度調査「地球温暖化防止に向け、再生可能エネルギーの導入等の取組が進んでいる」と思う市民の割合	%	47.4 H26年度	60.0	56.0	50.6	90.4%

※H30達成率80%未満、120%超えた理由

- ◆ 1の市域の太陽光発電の総出力量は、固定価格買取制度に係る事業認定の情報が公開され、より正確に実態の把握ができるようになったため、目標値を上回りました。
- ◆ 2の市内の一般家庭における年間電力消費量削減割合は、基準としている平成22年度から省エネ家電の買い換えが進んだことや太陽光発電、蓄電池の普及が大きな要因と考えられます。

①再生可能エネルギーの導入

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 1	
1	スマートハウスの普及推進			H30計画
	指標	基準値	R2目標値	
	再生可能エネルギーによる発電出力量 (kW/年)	11,093 kW/年 (H26)	18,000 kW/年	H30実績
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	
	16,000 kW/年	14,435 kW/年	90.2%	
担当課	環境政策課			
				スマートエネルギー設備等の設置費やゼロ・エネルギーハウスの工事費の一部を助成します。 スマートエネルギー設備等の設置費及びゼロ・エネルギー・ハウスの工事費の一部を助成するとともに、時代にあった助成制度となるよう助成対象機器等の研究を行い、スマートエネルギー設備設置の普及啓発に努めます。 次のとおり助成を行い、平成30年度の住宅用太陽光発電は、606kW増加しました。 また、平成30年度からは、住宅用太陽光発電の出力を増やす動機づけとなるよう、5kW以上の設置者に対し2万円を加算する大容量加算を導入しました。 【助成実績】 太陽光発電：120件、蓄電池：76件、HEMS：48件、燃料電池：11件、スマートハウス加算：19件、大容量加算：56件、ゼロ・エネルギー・ハウス 5件

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 1	
2	公共施設への再生可能エネルギーシステムの導入推進			H30計画
	指標	基準値	R2目標値	
	公共施設に設置した太陽光発電出力量 (kW/年)	218.7 KW/年 (H26)	400 KW/年	H30実績
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	
	320 KW/年	377 KW/年	117.8%	
担当課	環境政策課 各公共施設管理担当			
				公共施設への太陽光発電を始めとする再生可能エネルギー等の計画的な導入を行います。 本年度の太陽光発電システム導入については、国の学校施設環境改善交付金を活用し、相川地区への設置を行います。 戸室ハイツ (11kW)、三田小学校体育館 (16.65kW)、相川中学校 (16kW)、あつぎ郷土博物館 (20kW) へ太陽光発電システムを設置しました。 【年間発電量想定】 戸室ハイツ12,760 kWh 三田小学校体育館19,314 kWh 相川中学18,560 kWh あつぎ郷土博物館23,200 kWh

②省エネルギーの推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 2		
1	温暖化防止に関する普及啓発による省エネの推進			事業内容	一般家庭における年間電力消費量を削減するため、環境学習講座の開催、みどりのカーテンやエコスクールの促進などを通じて、各推進主体の協働による温暖化防止の普及啓発を実施します。
	指標	基準値	R2目標値		H30計画
	電灯計 基準年度 H22年度 比 (%)	511,077 千kwh (H22)	▲10.0%	H30計画	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	地球温暖化防止に係る出前講座や、みどりのカーテンぐらんぷりの開催、小中学校などエコスクールの活動支援を行いました。 また、地球温暖化防止活動推進員とともに、国民運動CHOO! CHOICEの普及啓発や賛同活動を行いました。
	▲9.4%	▲16.2%	172.3%	H30実績	
担当課	環境政策課				
H30達成率80%未満、120%超えた理由				基準としている平成22年度から省エネ家電の買い換える進んだことや太陽光発電や蓄電池の普及が大きな要因と考えられます。	

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 2		
2	防犯灯におけるLED灯への設置・転換			事業内容	新規で設置する防犯灯についてLED灯を設置するとともに、既存の防犯灯のLEDへの転換を推進します。
	指標	基準値	R2目標値		H30計画
	LED転換率 (%)	3% (H26)	20%	H30計画	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	H28年度に事業完了 H28年度に防犯灯ESCO事業を実施し、市内の防犯灯を全灯をLED灯に交換しました。
	H28年度に 事業完了	H28年度に 事業完了	H28年度に 事業完了	H30実績	
担当課	セーフコミュニティ くらし安全課				

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 2		
3	商店街街路灯のLED灯への転換			事業内容	商店街街路灯のLED化に要する経費の一部を補助します。
	指標	基準値	R2目標値		H30計画
	補助件数 (基)	293基 (H26)	388基	H30計画	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	次のとおり街路灯のLED化が行われました。 厚木一番街商店街振興組合：29基（市補助） 緑ヶ丘中央商店会：5基（独自設置）
	368基	377基	102.4%	H30実績	
担当課	商業にぎわい課				

4	No. 実施事業名			事業内容	公民館の照明設備を蛍光灯等からLED照明に交換し、温室効果ガスの排出を抑制します。
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 2		
	公共施設における省エネルギー化の推進				
	指標	基準値	R2目標値		
	対象施設数(館)	相川公民館の一部	目標値は置かない	H30計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	戸室ハイツ、あつぎ郷土博物館の新設に伴いLED照明を導入しました。 【年間電気使用量の削減想定】 戸室ハイツ 7,755kWh あつぎ郷土博物館 27,332kWh	
目標値は置かない	2館	目標値は置かない			
担当課	環境政策課 各公共施設管理担当				

③水資源の有効利用

1	No. 実施事業名			事業内容	費用対効果を踏まえながら、雨水貯留槽の設置を推進します。
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 3		
	公共施設への雨水貯留槽の設置推進				
	指標	基準値	R2目標値		
	雨水貯留槽が設置された公共施設数(箇所)	17箇所(H26)	施設の改修・新築時に検討	H30計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	平成30年度は、金田東老人憩の家・金田児童館の新設に伴い雨水貯留槽を設置しました。	
施設の改修・新築時に検討	21箇所	施設の改修・新築時に検討			
担当課	環境政策課 各公共施設管理担当				

2	No. 実施事業名			事業内容	張り紙や放送により利用者に啓発を行うとともに、施設内の巡回・点検により水道の閉め忘れや漏水箇所の確認を行います。
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 3		
	節水の呼びかけによる上水使用量の抑制				
	指標	基準値	R2目標値		
	公共施設における水の使用量(m ³)	395,509 m ³ (H26)	384,220 m ³	H30計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	張り紙や放送により利用者に啓発を行うとともに、施設内の巡回・点検により水道の閉め忘れや漏水箇所の確認を行いました。	
387,980 m ³	386,418 m ³	100.4%			
担当課	各公共施設管理担当				

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名	バス停付近に自転車駐車を整備し、自宅から最寄りの
-----	-------	--------------------------

1	基本目標	1	基本施策	1	施策項目	4	事業内容	バス停まで自転車を利用できる環境を整え、バスの利用を促進し、自動車排出ガスの抑制を促進します。
	サイクルアンドバスライド自転車駐車場の整備							
	指標	基準値		R2目標値			H30計画	新たなサイクルアンドバスライド駐輪場の設置に向けて、候補地を検討します。
	サイクルアンドバスライド駐輪場の設置箇所数(箇所)	9箇所(H26)		11箇所				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績			相川中学校前バス停付近に新たなサイクルアンドバスライドを設置しました。	
11箇所	11箇所	100.0%						
担当課	交通安全課							

2	No.	実施事業名					事業内容	ノンステップバスの導入を補助し、誰もが円滑に移動できる環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。 ※H29～目標値上方修正
	基本目標	1	基本施策	1	施策項目	4		
	公共交通機関のバリアフリー化の促進						H30計画	バス事業者がノンステップバスを10台導入(うち4台はノンステップバスの買い替え)する予定で、そのうち3台分に対して導入費用の一部補助を行います。
	指標	基準値		R2目標値				
導入台数(台)	47台(H26)		113台			H30実績	バス事業者がノンステップバスを10台導入(うち4台はノンステップバスの買い替え)したうち、3台分に対して導入費用の一部補助を行いました。 バリアフリー新法に基づく基本方針では、全国の乗合バスの70%をノンステップバスにする目標が立てられており、この目標に近づけるため、積極的にノンステップバスの導入支援を行います。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績				
82台	80台	97.6%						
担当課	都市計画課							

3	No.	実施事業名					事業内容	バス停に雨や日差しをよける屋根を設置し、快適な利用環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。
	基本目標	1	基本施策	1	施策項目	4		
	バス停への上屋の設置						H30計画	バス事業者に対して2基分の上屋及びベンチの設置費用の一部補助を行います。
	指標	基準値		R2目標値				
上屋が設置されているバス停の箇所数(箇所)	97箇所(H26)		109箇所			H30実績	バス事業者に対して2基分の上屋及びベンチの設置費用の一部補助を行い、また、市の道路整備事業において1基設置したことにより、合計3箇所に上屋を設置しました。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績				
105箇所	105箇所	100.0%						
担当課	都市計画課							

No.	実施事業名					事業内容	電気自動車などの次世代自動車について情報提供し、普及を促進します。
基本目標	1	基本施策	1	施策項目	4		

4	次世代自動車の普及促進			事業内容	
	指標	基準値	R2目標値		
	啓発した回数と対象者数 (回・人)	—	2回/年	H30計画	引き続き、電気自動車と電気自動車の搭載バッテリーから住宅へ電力を供給する電力制御装置を同時期の購入、設置について助成します。 また、イベント等において、普及啓発を行います。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	緑のまつりと、さがみ自然フォーラムにおいて、電気自動車等エコカーの普及啓発を行いました。
	2回/年	2回/年	100.0%		
担当課	環境政策課				

5	No.	実施事業名			事業内容	公共施設5箇所に設置した電気自動車用急速充電器の適正な維持管理等により、利用者の利便性向上を図り ※H29～目標値上方修正
	基本目標	1	基本施策	1		
	電気自動車用急速充電器の管理					
	指標	基準値	R2目標値			
	急速充電器設置箇所数 (箇所)	5箇所 (H26)	6箇所	H30計画	保守点検等の適正な維持管理を行います。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	市内公共施設に設置した急速充電器の適切な維持管理を行いました。		
6箇所	6箇所	100.0%				
担当課	財産管理課 産業振興課					

6	No.	実施事業名			事業内容	公用車の買い替え時などに電気自動車や9都県市指定低公害車を導入します。
	基本目標	1	基本施策	1		
	公用車への低公害車導入					
	指標	基準値	R2目標値			
	低公害車の保有台数 (台)	45台 (H26)	113台	H30計画	引き続き低公害車の保有数の維持に努めます。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	実績は、次のとおりです。(9都県市指定/保有台数) 財産管理課 127台/132台(うち電気自動車7台) 環境事業課 16台/64台 道路維持課 10台/12台 警防課 34台/115台		
85台	187台 (うちEV車7台)	220.0%				
担当課	公用車保有各課					
H30達成率80%未満、120%超えた理由				車両入替えや九都県市指定車両の種類が増えたことにより低公害車保有台数が増加し、目標値を上回りました。		

	No.	実施事業名			事業内容	のぼり旗の設置やチラシの配布によりエコドライブの啓発を行います。
	基本目標	1	基本施策	1		
地域のエコドライブの推進						

地域のエコドライブの推進			内容	
指標	基準値	R2目標値		
啓発回数 (回/年)	1回/年 (H26)	1回/年	H30 計画	排出ガス対策として、電気自動車やHV自動車の導入を促進するため、引き続きエコドライブの推進におけるのぼり旗の設置や、広報あつぎへ啓発文を掲載します。
H30目標値	H30実績値	H30達成率		
1回/年	1回/年	100.0%	H30 実績	排出ガス対策として、電気自動車やHV自動車の導入を促進するため、エコドライブの推進におけるのぼり旗の設置や、広報あつぎへ啓発文を掲載しました。
担当課	生活環境課			

No.	実施事業名				事業内容	
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 4			
8	公用車運転時のエコドライブの推進				H30 計画	ふんわりアクセル、加減速の少ない運転、アイドリングストップなどエコドライブの啓発を行います。
	指標	基準値	R2目標値			
	啓発回数 (回/月)	1回/月 (H26)	1回/月		H30 実績	ふんわりアクセル、加減速の少ない運転、アイドリングストップなど、職員に対しエコドライブの啓発を行います。 毎月、朝礼時やメールなどにて、エコドライブの啓発を行いました。 【公用車保有】 財産管理課、環境事業課、道路維持課、警防課
	H30目標値	H30実績値	H30達成率			
1回/月	1回/月	100.0%		担当課	公用車保有各課	

- ◆基本目標 1 持続可能な地球環境の実現
 - ◆基本施策 2 持続可能な循環型社会の実現
- 《指標》

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
	一人1日当たりの家庭ゴミの排出量	g	917				

1	ハートロコルツの家庭系ごみの排出量	g	H14年度	632	650	663	98.0%
2	家庭系ごみの減量化率	%	基準値 H14年度	▲30.0	▲28.7	▲27.4	95.5%
3	事業系ごみの年間総排出量	トン	27,717 H14年度	19,400	19,616	19,324	101.5%
4	事業系ごみの減量化率	%	基準値 H14年度	▲30.0	▲29.2	▲30.3	103.8%
5	家庭系ごみの資源化量	トン	11,685 H14年度	21,400	20,777	18,423	88.7%
6	家庭系ごみの資源化率	%	15.9 H14年度	40.0	38.6	33.8	87.6%
7	市民満足度調査の数値「資源とごみの分別の取組が進んでいる」と思う市民の割合	%	81.1 H26年度	90.0	87.0	78.8	90.6%

①家庭系ごみの減量の推進

1	実施事業名			事業内容	資源とごみの適正な分別や食品の計画的な購入と消費による食品残さの減少、リユースの推進により、一人が1日当たり排出するごみの量を減らします。	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 1			
	家庭系ごみの減量の推進			H30計画		
	指標	基準値	R2目標値			
	基準年度 H14年度 比 (%)	H14家庭系 一人1日当 りごみ排出 量912g	▲30.0%	H30実績		自治会や学校等へ食品の計画的な購入と消費による食品ロス削減の啓発を実施し、食品残渣の削減を推進します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率			
▲28.7%	▲27.4%	95.5%	H30実績	家庭系ごみについては、資源の適正排出が進む一方で、排出量が低下しています。 食品残渣に代表される「もえるごみ」に含まれる非資源ごみの削減が課題であり、効果的な啓発を行います。		
担当課	環境事業課					

2	実施事業名			事業内容	神奈川県レジ袋削減実行委員会と連携し、マイバッグの併用により、必要以上にレジ袋を持ち帰らないように啓発を行います。	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 1			
	マイバッグの普及推進			H30計画		
	指標	基準値	R2目標値			
	啓発回数 (回/年)	1回/年 (H26)	10回/年	H30実績		自治会や学校、市内店舗においてレジ袋削減に伴うマイバッグ利用の啓発活動を実施します。更に、イベント等においてマイバッグの利用を促進する啓発チラシを配布するなどレジ袋削減について啓発活動を実施します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率			
10回/年	12回/年	120.0%	H30実績	公民館まつり等のイベントにおいて、啓発物品等を用いて、マイバック利用の啓発を実施しました。		
担当課	環境事業課					

	実施事業名			事業内容	市民ふれあいマーケット実行委員会と連携し、フリーマーケットを定期的開催することで、家庭で不用になった物品のリユース（再使用）を推進します。
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 1		
	リユース（再使用）の推進				
	指標	基準値	R2目標値		

3	後援回数 (回)	4回/年 (H26)	4回/年	H30 計画	6月・9月・11月・3月に実施する市民ふれあいマー ケットの後援を行い、リユース（再利用）を推進します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	市民ふれあいマーケットを4回実施することができ、リ ユースの推進が図られました。 引き続き、市民が参加しやすい時期の実施に努めます。
	4回/年	4回/年	100.0%		
担当課	環境政策課				

②家庭系ごみの資源化の推進

1	No.	実施事業名			事業 内容	資源の適正な分別排出により、循環型社会の実現を目指 します。	
	基本目標	1	基本施策	2			施策項目
	家庭系ごみの資源化（リサイクル）の推進					H30 計画	資源の適正な分別排出を推進するため、引き続き自治会 等の団体や学校に対し、啓発活動を実施します。 外国語版のガイドブックを作製し、配布することで適正 な分別を推進します。
	指標	基準値	R2目標値				
	基準年度 H14年度比 (%)	H14家庭系 ごみ資源 化量 11,685 トン	40.0%				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30 実績	自治会等の団体や学校に対し、適正な分別による資源化 について説明会を実施しました。 また、外国語版のガイドブックを配布し、適正な分別を 推進しました。		
38.6%	33.8%	87.6%					
担当課	環境事業課						

2	No.	実施事業名			事業 内容	分別されていないごみや資源にお知らせシールを添付す るほか、ごみ出しのマナーが悪い集積所への張り紙による 啓発や周辺世帯にチラシを配布による啓発を行います。	
	基本目標	1	基本施策	2			施策項目
	ごみ出しマナーの向上の促進					H30 計画	ごみ出しマナーの悪い集積所への張り紙による啓発や、 周辺世帯への戸別ポスティングと外国語啓発看板の設置に よる啓発を引き続き実施します。
	指標	基準値	R2目標値				
	啓発回数 (回)	—	目標値は置 かない				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30 実績	マナーの悪いごみ集積所周辺98世帯に対しポスティング による啓発を実施した。 外国語に翻訳した啓発看板を設置しました。		
目標値は置 かない	20回	目標値は置 かない					
担当課	環境事業課						

	No.	実施事業名			事業 内容	厚木市ごみ対策協議会と連携し、不動産会社を通じて入 居者にごみの排出方法を周知徹底します。
	基本目標	1	基本施策	2		
	ごみの排出方法の周知徹底					
指標	基準値	R2目標値				
						11月から市内大学及び大学が斡旋する不動産会社に、2

3	連携する不動産会社数(社/年)	192社/年(H26)	192社/年(H26)	H30計画	月から市内不動産会社に、入居者へのごみの排出方法について周知徹底を依頼します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	当初依頼したガイドブックの配布を完了し、市に追加依頼の連絡をくださるなど、積極的に入居者への周知を行っていただけの会社が増えました。
	192社/年(H26)	160社/年	83.3%		
担当課	環境事業課				

③事業系ごみの発生抑制

1	No.	実施事業名			事業内容	事業系ごみの適正な分別やリサイクルの推進、簡易包装の推奨などにより、環境センターで燃やす事業系ごみの量を減らします。		
	基本目標	1	基本施策	2			施策項目	3
	事業系ごみの発生抑制							
	指標	基準値	R2目標値		H30計画	市内事業者へのダイレクトメールによる適正処理啓発及び、不適正排出事業者への戸別訪問による指導・啓発を実施し、事業系ごみの発生抑制を推進します。		
	基準年度H14年度比(%)	H14事業系ごみ排出量27,717トン	▲30.0%					
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	市内事業者7,606社に対し適正処理のリーフレットを郵送するとともに、不適正排出事業者27社に対し、戸別訪問による適正排出の指導及び啓発活動を実施しました。			
▲29.2%	▲30.3%	103.7%						
担当課	環境事業課							

2	No.	実施事業名			事業内容	啓発パンフレットの配布や戸別訪問により適正なごみの排出について指導します。		
	基本目標	1	基本施策	2			施策項目	3
	事業者の適正排出指導							
	指標	基準値	R2目標値		H30計画	引き続き市内事業者への適正処理についての通知による啓発を実施し、事業系ごみが排出される集積所の情報を収集、不適正な排出が確認された事業者へ戸別訪問による指導及び啓発活動を実施します。		
	対象社数(社/年)	24社/年(H26)	200社/年					
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	市内事業者7,606社に対し適正処理のリーフレットを郵送するとともに、不適正排出事業者27社に対し、戸別訪問による適正排出の指導及び啓発活動を実施しました。			
200社/年	27社/年	13.5%						
担当課	環境事業課							
H30達成率80%未満、120%超えた理由						事業系一般廃棄物の家庭系ごみ集積所への不法投棄が減少し、指導する機会が少なかったため、目標値を下回りました。		

	No.	実施事業名			事業内容	環境センター搬入時に内容物の検査を徹底し、適正な排出を確保するとともに、事業者及び排出事業者への指導を徹底します。		
	基本目標	1	基本施策	2			施策項目	3
	ごみ内容物検査の徹底							
指標	基準値	R2目標値		H30	事業系一般廃棄物搬入時のごみの内容物検査を毎年実施し、不適正な排出が確認された事業者に対し戸別に啓発及			
検査実施	22回/年							

3	回数 (回/年)	246回/年	H30 計画	び指導を実施します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	事業系一般廃棄物搬入時のごみの内容物検査を335回実施し、適正排出の啓発活動を実施しました。
	246回/年	335回/年	136.2%	
	担当課	環境事業課		事業系一般廃棄物の適正排出に向け、内容物検査を積極的に実施したため、目標値を上回りました。
H30達成率80%未滿、120%超えた理由				

④事業系ごみの資源化の推進

1	No.	実施事業名			事業内容	講習会等を実施し、事業者のリサイクル意識を高め、事業系ごみの更なる資源化を推進します。	
	基本目標	1	基本施策	2			施策項目
	事業系ごみの資源化（リサイクル）の推進					H30 計画	講習を実施します。 毎年講習会を実施に当たっては、内容のマンネリ化防止と、対象とする事業者の選定を慎重に行います。
	指標	基準値	R2目標値				
	講習会等の実施回数 (回/年)	—	1回/年				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30 実績	講習を実施し、基本的な廃棄物の種類や処理方法、事業者の排出責任等の説明を行いました。		
1回/年	1回/年	100.0%					
担当課	環境事業課						

2	No.	実施事業名			事業内容	本庁舎を始めとする各公共施設から排出される紙類の資源化を図ります。	
	基本目標	1	基本施策	2			施策項目
	本庁舎等から発生する紙類の資源化					H30 計画	職員による紙ごみ減量化推進の周知徹底を図ります。
	指標	基準値	R2目標値				
	紙類の資源化量 (kg/年)	66,000 kg/年 (H26)	66,000 kg/年				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30 実績	毎月2回、ミックスペーパーの回収を実施し、平成30年度においては64,560kgのミックスペーパーをリサイクルしました。ミックスペーパーの再利用率は100%でした。 ※前年度（H29：65,100kg）		
66,000 kg/年	64,560 kg/年	発生抑制率 102.2%					
担当課	財産管理課						

No.	実施事業名			事業内容	北部及び南部学校給食センターから排出するダンボールの資源化を図ります。			
	基本目標	1	基本施策			2	施策項目	4
	学校給食センターから発生する紙類の資源化							
	指標		基準値				R2目標値	
	紙類の資源化量 (kg/年)		18,330 kg/年 (H26)				18,500 kg/年	
3	H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30計画	学校給食センターから排出されるダンボールを資源再生業者に委託し、適正な回収と資源化を行います。	
	18,500 kg/年	17,620 kg/年	発生抑制率 105.0%					
	担当課		学校給食課					
					H30実績	学校給食センターから排出されるダンボール等を資源再生業者に委託し、適正な回収と資源化を行いました。		

No.	実施事業名			事業内容	市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者へ売却し、工業用石けん等に再生利用します。			
	基本目標	1	基本施策			2	施策項目	4
	学校給食廃食用油の資源化①							
	指標		基準値				R2目標値	
	廃食用油の資源化量 (kg/年)		12,816 kg/年 (H26)				12,800 kg/年	
4	H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30計画	市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者へ売却し、家畜飼料の一部として、再生利用します。	
	12,800 kg/年	21,945 kg/年	発生抑制率 58.3%					
	担当課		学校給食課					
					H30実績	市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者へ売却し、家畜飼料の一部として、再生利用しました。		

No.	実施事業名			事業内容	学校給食センターから出る廃食用油をバイオディーゼル燃料として精製し、ごみ収集車両等の燃料として利用します。			
	基本目標	1	基本施策			2	施策項目	4
	学校給食廃食用油の資源化②							
	指標		基準値				R2目標値	
	廃食用油の資源化量 (kg/年)		14,961 kg/年 (H26)				15,000 kg/年	
5	H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30計画	学校給食センターから出る廃食用油をバイオディーゼル燃料(BDF:Bio Diesel Fuel)として精製し、ごみ収集車両等の燃料に利用します。	
	15,000 kg/年	13,486 kg/年	発生抑制率 111.2%					
	担当課		学校給食課					
					H30実績	学校給食センターから出る廃食用油をバイオディーゼル燃料(BDF:BioDiesel Fuel)として精製し、ごみ収集車両等の燃料に利用しました。		

1	実施事業名			事業内容	市民と事業者が協力してリサイクルやリユースに取り組める制度に拡充します。	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 5			
	スリムストアー制度の拡充					
	指標	基準値	R2目標値			
	制度の拡充	—	目標値は置かない	H30計画		
H30目標値			H30実績値	H30達成率	スリムストアー登録店の現状確認を実施し、登録店に対しアンケート調査を実施しました。	
目標値は置かない			—	目標値は置かない		H30実績
担当課		環境事業課				

⑥グリーン購入の促進

1	実施事業名			事業内容	公共施設で使用する製品について、グリーン購入法及びグリーン購入基本指針に基づいた選定を推進するとともに、啓発を行い、グリーン購入率を高めます。	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 6			
	グリーン購入法及びグリーン購入基本指針の推進					
	指標	基準値	R2目標値			
	公共施設におけるグリーン購入率 (%)	84.0% (H25)	86.0%	H30計画		
H30目標値			H30実績値	H30達成率	庁内へのグリーン購入推進の周知啓発を実施するとともに、庁内で購入されたグリーン購入調達率を調査しました。	
85.0%			81.6%	94.9%		H30実績
担当課		環境政策課				

2	実施事業名			事業内容	行政が使用する文具、事務用品について、環境負荷の少ない製品を調達し、環境配慮型製品の選定率を高めます。	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 6			
	行政が使用する物品のグリーン購入の促進①【共通消耗品】					
	指標	基準値	R2目標値			
	共通消耗品のグリーン購入率 (%)	95% (H26)	100%	H30計画		
H30目標値			H30実績値	H30達成率	環境配慮型製品の購入を推進し、現在のエコ率は90%となりました。 また、蛍光ペン補充用インク等の環境配慮型物品のないものを除くと100%となりました。	
100%			92.3%	92.3%		H30実績
担当課		行政総務課				

No.	実施事業名	古紙配合率の高い製品を積極的に購入し、供給側の企業
-----	-------	---------------------------

3	基本目標	1	基本施策	2	施策項目	6	事業内容	に環境負荷の少ない製品の開発を促します。
	行政が使用する物品のグリーン購入の促進②【浄書印刷】							
	指標		基準値		R2目標値		H30計画	引き続き、より古紙配合率の高い再生紙の購入に努めます。
	古紙配合率の高い紙製品の購入率(%)		65.5% (H26)		65.5%			
	H30目標値		H30実績値		H30達成率		H30実績	古紙配合率の高い紙製品を購入するよう努めましたが、年度途中から一部の再生紙が生産中止となり、上質紙に変更したため、目標を達成することができませんでした。
65.5%		64.6%		98.6%				
担当課	行政総務課							

4	No.	実施事業名					事業内容	行政が使用する文具、事務用品及び外注印刷物について、環境に配慮した製品を調達します。
	基本目標	1	基本施策	2	施策項目	6		
	行政が使用する物品のグリーン購入の促進③【共通単価契約物品】							
	指標		基準値		R2目標値		H30計画	引き続き、資源の有効活用を推進するため、単価契約物品に環境に配慮した製品を選定するよう取り組みます。
	グリーン購入する共通単価契約物品の種類(種類)		27種類 (H26)		27種類			
H30目標値		H30実績値		H30達成率		H30実績	事務用紙製品、事務用文具、雑貨、電気、グラウンド用品、封筒(計：26種類)を環境に配慮した製品から選定しました。	
27種類		26種類		96.0%				
担当課	契約検査課							

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
1	市民参加や市民との協働により実施した里地里山及び森林の保全活動回数 ※H29～目標値下方修正	回	28回 H25年度	93	73	61	83.6%
2	市民参加や市民との協働により実施した里地里山及び森林の保全活動の参加者数 ※H29～目標値下方修正	人	770人 H25年度	360	340	534	157.1%
3	整備・保全された森林・緑地の面積 ※H29～目標値上方修正	ha	65ha H25年度	110	95.5	87.8	91.9%
4	自然とふれあえる場の整備箇所数	箇所	21箇所 H25年度	30	27	27	100.0%
5	市民満足度調査の数値「自然環境の保全と活用が推進されている」と思う市民の割合	%	54.2% H26年度	58.0	57.0	55.6	97.5%

※H30達成率80%未満、120%超えた理由

- ◆ 1の里地里山及び森林の保全活動回数は、保全活動を行う市民ボランティアの参加が増えたため、目標値を上回りました。

①みどりとのふれあいの場の創出

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	2	1	1	里地里山保全等促進計画に基づき、保全等すべき地域の選定、活動団体及び活動協定の認定、活動の支援をすることにより、活動の地域を増やし、里地里山の保全、再生、活用を図ります。
	市民との協働による里地里山の保全			
	指標	基準値	R2目標値	H30計画
	活動地域(箇所)	2箇所(H26)	8箇所	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績
7箇所	7箇所	100.0%		
担当課	環境政策課			

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
2	2	1	1	食の安心・安全と市民等の農業に対する理解を深め、農地の有効利用を推進するため、農業者自らが運営する体験型農園の開設を支援します。
	農業体験型農園の開設支援			
	指標	基準値	R2目標値	H30計画
	体験型農園の開設数(箇所)	1箇所(H26)	3箇所	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績
2箇所	2箇所	100.0%		
担当課	農業政策課			

②希少動植物の保全

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
	2	1	2	自然と共生するまちづくりの推進に役立てるため、オオタカ観測調査や厚木市版レッドデータ報告書の作成を行います。
厚木市版レッドデータ報告書の				

1	作成			H30計画	オオタカ観察調査及び厚木市版レッドデータ報告書を作成します。希少種保全に向けた取組について検討します。
	指標	基準値	R2目標値		
	オオタカの観察調査(回/年) レッドデータ報告書(回/計画期間)	各1回	各1回		
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	
各1回	各1回	100.0%			
担当課		環境政策課			

2	No. 実施事業名			事業内容	本市の生物多様性の実態を把握し、その対応に資するため、「写マップあつぎ外来生物調査隊」のサイトを運用し、市民と協働による生きもの調査を実施します。		
	基本目標	2	基本施策			1	施策項目
	生物多様性生きもの調査の推進						
	指標	基準値	R2目標値	H30計画			
投稿件数(件)	—	目標値は置かない					
H30目標値		H30実績値	H30達成率	H30実績	平成29年12月に「写マップあつぎ外来生物調査隊」から道路の損傷など(6項目)も加えた投稿システム「スマ報」に移行をしました。継続して、市民との協働による生きもの調査を行い、外来種の駆除を行います。		
目標値は置かない		9件	目標値は置かない				
担当課		環境政策課			サイトに9件の投稿があり、それぞれ対応をいたしました。課題としては、スマ報をより多くの方に知ってもらい、市民協働による取組を進めることです。 【投稿内訳】 オオキンケイギク8件、その他1件		

③山林・森林の健全な成長の推進

1	No. 実施事業名			事業内容	森林の多様な機能や可能性を生み出し、森林本来の機能を活性化させるため、市民ボランティアによる広葉樹林等の手入れを行います。 ※H29～目標値下方修正		
	基本目標	2	基本施策			1	施策項目
	市民や団体・組織と協働した森林の健全な成長の推進						
	指標	基準値	R2目標値	H30計画			
活動回数(回/年)	18回/年(H26)	11回/年					
H30目標値		H30実績値	H30達成率	H30実績	森林づくり交付団体による下草刈等の森林整備の促進を図ります。		
11回/年		10回/年	90.9%				
担当課		農業政策課			厚木市森林ボランティア協会へ森林づくり事業交付金(270,000円)を交付し、下草刈を主体に林木の除間伐等が実施されました。		

④山林・森林とふれあえる場の整備

	No. 実施事業名			事業内容	観光客の利便性を確保するため、年間を通じてハイキングコースの整備や清掃を行います。
	基本目標	2	基本施策		
ハイキングコースの整備					

指標	基準値	R2目標値	
ハイキングコース数(コース)	8コース(H26)	8コース	H30計画
厚木市内にあるハイキングコースの年間を通じた整備清掃を行い、ハイカーの利便性と安心・安全を確保します。			
H30目標値	H30実績値	H30達成率	
8コース	8コース	100.0%	H30実績
厚木市内にあるハイキングコースの年間を通じた整備清掃を行い、ハイカーの利便性と安心・安全を確保しました。			
担当課	観光振興課		

No.	実施事業名				事業内容	
	基本目標	2	基本施策	1		施策項目
2	健康づくり村の推進				H30計画	
	指標	基準値	R2目標値			
	実施回数(回/年)	32回/年(H26)	32回/年			
	健康づくり大学及び森林セラピー体験を広く市内外へ周知するため、広告媒体の作成を始め積極的な情報発信を行い、誘客に努めます。					
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績		
32回/年	27回/年	84.0%				
雨天中止のため、予定していた実施回数を下回ってしまいました。 集客力向上のため、新たに日曜日に開催をしたところ、大変な集客があったので、日曜日の開催を増やして行きます。						
担当課	観光振興課					

⑤生物多様性に関する普及と啓発

No.	実施事業名				事業内容	
	基本目標	2	基本施策	1		施策項目
1	生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発				H30計画	
	指標	基準値	R2目標値			
	実施回数(回)	4回(H26)	5回			
	生物多様性について普及啓発を図るため、多くの市民が参加できる機会の創出と興味を持って参加できるテーマの設定に努め、フォーラムや環境エコツアー、外来種対策などの事業を実施します。					
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績		
5回	5回	100.0%				
さがみ自然フォーラムを始め、生物多様性をテーマとしたエコツアーや緑のまつりへのブース出展、小学校での生き物観察など、生物多様性について普及啓発を行いました。 課題としましては、多くの方に生物多様性の重要性を理解いただくことでもあります。						
担当課	環境政策課					

⑥外来種に関する啓発と駆除

No.	実施事業名				事業内容	
	基本目標	2	基本施策	1		施策項目
外来種に関する啓発と駆除					在来種の多様性を保全するため、市民や市民団体等と連携し、外来種に関する啓発活動や駆除活動などを行います。	
指標	基準値	R2目標値				

1	啓発及び 駆除活動 (回)	—	目標値は 置かない	H30 計画	<p>画像・位置情報投稿システム（スマ報）を活用し、市民や市民団体等と連携し、外来種に関する啓発活動や駆除活動などを行います。 また、河川敷など広範囲に広がった外来種の駆除を計画的に進めます。</p> <p>市民や市民団体等と連携し、主にオオキンケイギク等の外来種に関する認知を広げていくとともに、駆除活動を行いました。</p>
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	
	目標値は 置かない	2回	目標値は 置かない		
担当課	環境政策課				

19

◆基本目標2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現

◆基本施策2 都市農業・林業をいかした地域産業の実現

《指標》

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
1	有効活用が図られた遊休農地の面積	ha	1.5ha H25年度	18	12	15	125.0%
2	農業体験の参加者	名	25組	10	H28年度に	H28年度	—

No.	農業者等の参加者	単位	H25年度	目標	事業完了	実績30組	
3	朝市・夕焼け市の来場者数	人	71,900人 H25年度	100,000	90,000	70,520	78.4%
4	間伐材の搬出量	m ³	44m ³ H25年度	500	430	600	139.5%

※H30達成率80%未満、120%超えた理由

- ◆ 1の有効活用が図られた遊休地の面積は、新規就農者等により目標以上の有効活用が図られたため、目標値を上回りました。
- ◆ 3の朝市・夕焼け市の来場者数は、天候の影響により来場者数に変動があったため、目標値を下回りました。
- ◆ 4の間伐材の搬出は、木材搬出箇所の整備面積が増加したため、目標値を上回りました。

①農地流動化の促進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 2	基本施策 2	施策項目 1	
1	農地流動化の促進			農地の貸借による利用権設定を行った貸し手・借り手に奨励金を交付し、農地の流動化を推進します。 ※H29～目標値上方修正
	指標	基準値	R2目標値	
	農地流動化面積 (ha)	74.7ha (H26)	98ha	H30計画 耕作放棄地の解消、発生防止のため、都市農業支援センターと連携を取りながら、農地の賃借を推進し、農地の有効利用を図ります。交付金額(100㎡あたり) 3年間 1,000円、6年間 2,000円、9年間 3,000円
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績 奨励金を交付し、農地の流動化を推進しました。 【交付】 金額 7,355千円 人数 431人
	96ha	110.7ha	115.0%	
	担当課	農業政策課		

②農業従事者の育成

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 2	基本施策 2	施策項目 2	
1	農業の担い手の育成及び農業経営基盤の強化			農業の担い手である後継者の育成や農業者が生産から加工・販売までを手掛ける農業経営を促進します。
	指標	基準値	R2目標値	
	支援する団体数 (団体/年)	3団体/年 (H26)	3団体/年	H30計画 引き続き農業青年及び中核的指導者への支援を行います。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績 次のとおり農業青年及び中核的指導者への支援を行いました。 ○青空クラブ 300千円 ○青壮年部 100千円 ○経営士会 100千円
	3団体/年	3団体/年	100.0%	
	担当課	農業政策課		

③鳥獣被害対策

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 2	基本施策 2	施策項目 3	
	鳥獣等の被害対策			有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理などにより、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害を減少させ、農業経営の安定化を図ります。
	指標	基準値	R2目標値	
	農作物被害	70%		H30 厚木市農業協同組合及び猟友会等の野生鳥獣保護団体と協議し、野生鳥獣による農作物被害の軽減を図るとも

1	額減少率 (%)	70% (H18)	70%	H30計画	に、広域獣害防護柵の維持管理を行います。また、個人（農業者）が設置する防護柵に補助金を交付します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	サルの追い払い（2人×3群、359日）やサル（65頭）及びシカ（130頭）を捕獲しました。広域獣害防護柵（電気柵）の維持管理を行い野生動物の侵入防止に努めました。ハコワナの貸出し等によりアライグマ等の小動物を111頭捕獲しました。
	70.0%	県集計中	—		
	担当課	農業政策課			

④地産地消の促進

1	No.	実施事業名			事業内容	農業を紹介・PRするため、農畜作物の品評会や即売会を行う農業まっりの開催を支援します。	
	基本目標	2	基本施策	2			施策項目
	農業まっりの開催支援					H30計画	農業の紹介・PRをするため、引き続き、農畜産物の品評会や即売会を行う農業まっりの開催を支援します。
	指標	基準値	R2目標値				
	農業まっりの開催(回/年)	2回/年 (H26)	2回/年				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	8月に味覚祭を、11月に畜産祭・収穫祭を開催しました。		
2回/年	2回/年	100.0%					
担当課	農業政策課						

2	No.	実施事業名			事業内容	地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、朝市、夕焼け市を開催します。	
	基本目標	2	基本施策	2			施策項目
	朝市・夕焼け市の開催					H30計画	地産地消を推進するため、引き続き、朝市（52回）、夕焼け市（29回）を開催します。
	指標	基準値	R2目標値				
	朝市 毎日曜日 夕市 毎日曜日 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎日曜日 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎日曜日 毎水曜日				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	朝市を52回、夕市を29回開催し、地産地消を推進しました。		
朝市 毎日曜日 夕市 毎日曜日 毎水曜日	81回	100.0%					
担当課	農業政策課						

	No.	実施事業名			事業内容	本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信します。	
	基本目標	2	基本施策	2			施策項目
	あつぎ食ブランドの普及推進					H30計画	あつぎ食ブランドの活性化策を図るための検討を行います。新たなパンフレットを作成し、積極的に情報発信します。
	指標	基準値	R2目標値				
認定数(品目)	42品目 (H26)	48品目					

3					す。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	パンフレットを作成し、各種イベントなどで広く周知しました。
	46品目	48品目	104.3%		
	担当課	観光振興課			

⑤森林所有者の森林整備支援

1	No.	実施事業名			事業内容	森林の持つ公益性の高い機能を維持するため、荒廃の進んでいる森林を計画的に整備します。	
	基本目標	2	基本施策	2			施策項目
	荒廃化している森林の整備					H30計画	林木の除間伐や枝打ち、不用木の除去等の森林整備を行います。
	指標	基準値	R2目標値				
	森林の整備面積 (ha)	24ha (H25)	63ha				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	林木の除間伐や枝打ち、不用木の除去を実施しました。		
49ha	41.3ha	84.3%					
担当課	農業政策課						

2	No.	実施事業名			事業内容	林木の健全な育成を促進し、森林の持つ公益的機能を効率的に発揮させるとともに林業の振興を図るため、森林の整備を支援します。	
	基本目標	2	基本施策	2			施策項目
	森林所有者の森林整備支援					H30計画	除間伐や枝打ち等荒廃森林の整備を実施します。
	指標	基準値	R2目標値				
	森林の整備面積 (ha)	46ha (H26)	63ha				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	除間伐や枝打ち等荒廃森林の整備を実施しました。		
63ha	73ha	115.8%					
担当課	農業政策課						

⑥木材利用の促進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 2	基本施策 2	施策項目 6		
1	木材利用の促進			事業内容	公共施設の整備において、市・県産木材による木造化、木質化を促進します。
	指標	基準値	R2目標値		
	木材の搬出量 (m ³ /年)	44m ³ /年 (H25)	500m ³ /年	H30計画	高性能林業機械のレンタル支援を実施します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	高性能林業機械のレンタル支援を実施しました。
	430m ³ /年	600m ³ /年	139.5%		
	担当課	農業政策課			
H30達成率80%未満、120%超えた理由				木材搬出箇所の整備面積が増加したため、目標値を上回りました。	

◆基本施策3 河川と共生する社会の実現

≪指標≫

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
1	多自然川づくり整備面積 ※H29～目標値上方修正	㎡	67,000 H26年度	81,000	77,000	77,000	100.0%
2	親水空間の整備箇所数	箇所	9 H26年度	10	9	9	100.0%
3	谷戸水辺再生箇所数	箇所	1 H26年度	5	2	2	100.0%
4	市民満足度調査の数値「河川に親しむ環境が整備されている」と思う市民の割合	%	55.1 H26年度	61.0	59.0	59.6	101.0%
5	水質汚濁に係る環境基準等達成状況（市内15河川等におけるBOD 2mg/L以下を満たす割合）	%	89.3 H25年度	92.0	92.0	89.3	97.1%

①多自然川づくりの推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 1		
1	準用河川恩曾川の改修・水源環境の保全と再生			生態系に配慮した多自然川づくりを進めます。 また、水辺環境の整備等による水源環境の保全と再生を図ります。 ※H29～目標値上方修正	
	指標	基準値	R2目標値		
	整備済面積（㎡）	67,000㎡ (H26)	81,000㎡	H30計画	北久保川、干無川の「生態系に配慮した河川の整備」を行うための整備計画を踏まえ、測量設計を実施します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	北久保川、干無川の「生態系に配慮した河川の整備」を行うための整備計画を踏まえ、測量設計を実施しました。
	77,000㎡	77,000㎡	100.0%		
担当課	河川ふれあい課				

②親水空間の整備

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 2		
1	準用河川恩曾川の改修			雨水による河川氾濫等を防止するため、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるとともに、市民が水辺とふれあえる親水空間を整備します。	
	指標	基準値	R2目標値		
	整備済箇所（箇所）	9箇所 (H26)	10箇所	H30計画	恩曾川の親水性や動植物の生息環境に配慮しつつ、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるため、隣接する地権者の理解と協力に向けた協議及び用地取得を行います。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	恩曾川の親水性や動植物の生息環境に配慮しつつ、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるため、隣接する地権者の理解と協力に向けた協議と用地交渉を実施しました。
	9箇所	9箇所	100.0%		
担当課	河川ふれあい課				

③谷戸水辺再生整備

No.	実施事業名	内容
		市内の谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育環境の

1	基本目標	2	基本施策	3	施策項目	3	事業内容	再生・保全を図り、市民が自然観察や散策など、水辺と親しめる環境を整備します。
	谷戸水辺再生整備							
	指標		基準値		R2目標値		H30計画	谷戸や水辺の再生に向けた整備工事を実施するとともに、整備済み箇所の維持管理を行います。
	整備箇所(箇所)		1箇所(H26)		5箇所			
	H30目標値		H30実績値		H30達成率			
2箇所		2箇所		100.0%				
担当課	河川ふれあい課							

④河川愛護事業の推進

1	No.	実施事業名				事業内容	良好な河川環境の創出を図るため、河川敷の清掃、河川敷への植栽及び維持管理を行う団体の活動を支援します。	
	基本目標	2	基本施策	3	施策項目			4
	河川愛護事業の推進							
	指標		基準値		R2目標値		H30計画	河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業や河川敷花壇の維持管理を実施します。
	団体数(団体/年)		10団体/年(H26)		10団体/年			
H30目標値		H30実績値		H30達成率		H30実績		
10団体/年		10団体/年		100.0%				
担当課	河川ふれあい課							

2	No.	実施事業名				事業内容	市民と協働で、三川(相模川、中津川、小鮎川)合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。	
	基本目標	2	基本施策	3	施策項目			4
	相模川クリーンキャンペーンの実施							
	指標		基準値		R2目標値		H30計画	5月27日(日)市民と協働で、三川(相模川、中津川、小鮎川)合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を実施します。
	清掃回数(回/年)		1回/年(H26)		1回/年			
H30目標値		H30実績値		H30達成率		H30実績		
1回/年		1回/年		100.0%				
担当課	河川ふれあい課							

⑤水質監視調査の実施

	No.	実施事業名				事業内容	一級河川、準用河川、水路等15流域において、人の健康の保護に関する環境基準及び生活環境の保全に関する環境
	基本目標	2	基本施策	3	施策項目		

1	水質監視調査の実施			事業内容	基準設定項目等について、水質状況を監視します。
	指標	基準値	R2目標値		
	監視ポイント (箇所/年)	28箇所/年 (H26)	28箇所/年	H30計画	水量・水質等の調査を行い、継続した監視調査を実施します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		
	28箇所/年	28箇所/年	100.0%	H30実績	水量・水質等の調査を行い、継続した監視調査を実施しました。
担当課	生活環境課				

2	No.	実施事業名			事業内容	市内の地下水（井戸水）について毎年10月に水質調査を実施します。また、汚染が疑われる地域については、継続して調査を実施します。	
	基本目標	2	基本施策	3			施策項目
	地下水汚染の防止					H30計画	市内の地下水（井戸水）について、継続した水質調査を実施します。
	指標	基準値	R2目標値				
	調査回数 (回/年)	1回/年 (H26)	1回/年		H30実績	市内の地下水（井戸水）について、継続した水質調査を実施しました。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率					
1回/年	1回/年	100.0%		担当課	生活環境課		

⑥生活排水の適正な処理の推進

1	No.	実施事業名			事業内容	公共下水道未普及箇所の整備を推進します。	
	基本目標	2	基本施策	3			施策項目
	公共下水道の整備					H30計画	愛名地区の下水道未普及箇所について、引続き設計委託及び工事を実施してまいります。
	指標	基準値	R2目標値				
	生活排水処理率（%）	92.7% (H25)	94.0%		H30実績	愛名地区の下水道未普及箇所について、設計委託及び工事を実施しました。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率					
93.7%	93.7%	100.0%		担当課	下水道施設課		

	No.	実施事業名			事業内容	生活排水の適正な処理を推進するため、市街化調整区域において、単独浄化槽又は汲み取り式便槽から合併処理浄化槽に転換する場合に補助金を交付し普及を促進します。
	基本目標	2	基本施策	3		
合併処理浄化槽の普及促進						

目標処理汚泥量の削減			内容		
指標	基準値	R2目標値			
2	生活排水処理率 (%)	92.7% (H25)	94.0%	H30計画	合併処理浄化槽への転換について、年間70基を目標に工事費の一部を補助します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	合併処理浄化槽へ転換した年間67基について、工事費の一部を補助しました。
	93.7%	93.5%	99.8%		
	担当課	生活環境課			

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 6		
3	衛生プラントの適正な維持管理			H30計画	引き続き、し尿及び浄化槽汚泥の処理について、適正な処理を行います。
	指標	基準値	R2目標値		
	処理量 (kL)	14,366 KL (H26)	11,800 KL	H30実績	し尿及び浄化槽汚泥の処理について、適正に処理を行いました。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		
	12,400 KL	12,981 KL	95.5%		
	担当課	生活環境課			

⑦工場・事業場に対する監視・指導

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 7		
1	工場・事業場に対する監視・指導			H30計画	公共用水域に排水を排出している事業所を対象に、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視、指導を行います。
	指標	基準値	R2目標値		
	監視ポイント (系統/年)	14系統 /年 (H26)	14系統 /年	H30実績	下流で飲料水として採取されているため、引き続き排水の水質を監視するとともに、違反事業所について指導します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		
	14系統 /年	11系統 /年	78.6%	河川等の公共用水域への排水が特に多い事業所を調査対象としていますが、平成26年度と比較すると、調査対象事業所が下水道接続に変更したり、規模を縮小するなどして減少しています。	
	担当課	生活環境課			
	H30達成率80%未満、120%超えた理由				平成26年度と比較すると、調査対象事業所が下水道接続に変更したり、規模を縮小するなどして減少しているため、目標値を下回りました。

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 7	
	環境センターから排出される汚水の監視			環境センターから排出される排水は、焼却炉の温度管理に使用するため、公共下水に放流することはありませんが、緊急事態に備え放流設備を設置しているため、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視を行います。

2	指標	基準値	R2目標値	
	調査回数 (回/年)	12回/年 (H26)	12回/年	H30 計画
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績
	12回/年	12回/年	100.0%	
担当課	環境事業課			

月1回、法律に基づき、環境センター排水処理設備の水質検査を実施します。

月1回、法律に基づき、環境センター排水処理設備の水質検査を実施しました。

- ◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現
 - ◆基本施策1 豊かな生活環境の実現
- 《指標》

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
1	都市全体の緑地率	%	34.0 H24年度	36.0	36.0	32.9	91.4%

2	都市緑化の保全活動に参加した団体数	団体	103 H25年度	120	116	111	95.7%
3	地域における美化清掃の実施件数	件	209 H25年度	250	240	223	92.9%
4	市民満足度調査の数値「身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整備されている」と思う市民の割合	%	67.2 H26年度	75.0	73.0	70.0	95.9%
5	市民満足度調査の数値「環境美化が推進され、清潔で快適な生活環境が保たれている」と思う市民の割合	%	69.9 H26年度	75.0	73.0	73.8	101.1%

①公園等の整備

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 3	基本施策 1	施策項目 1	
1	公園緑地の整備			新規に公園等を整備するほか、施設の老朽化や機能の低下に応じた改修整備やバリアフリー化、樹木のせん定などの維持管理を行います。 ※H29～目標値上方修正
	指標	基準値	R2目標値	
	整備済箇所数（箇所）	—	22箇所	H30計画 既存公園の老朽化が進む一方、既存公園の更なる機能の向上を望む地元要望もあるため、優先順位を見極めながら、計画的な改修整備を進めていきます。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績 既存の公園にパーゴラ等を新設し、更なる利便性の向上を図るとともに、既存の擁壁を改修整備し、より安全に利用できる環境を提供しました。
	16箇所	15箇所	93.8%	
担当課	公園緑地課			

②指定制度によるみどりの保全

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 3	基本施策 1	施策項目 2	
1	緑地の保全			「厚木市緑を豊かにする事業推進要綱」に基づき、保護地区等の指定をして協定を結び、奨励金を交付します。
	指標	基準値	R2目標値	
	奨励金交付件数（件）	466件（H26）	466件	H30計画 保護地区等の指定協定者に奨励金を交付します。指定箇所を増やすため、市広報やホームページ等でPRし、保護地区等の新規指定を募ります。保護樹木及び保存生垣について、優良樹木10選と優良生垣10選を、公園緑地マップやホームページなどで情報提供します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績 ふるさとの森16件（71,602.75㎡） 保護樹林9件（5,800㎡）保護樹木62件（78本） 保存生垣105件（3,443.6m） 斜面緑地保存地区258件（399,591.50㎡） 自然環境保護地区9件（16,323㎡） 課題は、維持管理困難を理由に解除となる保護地区等が年間に数件発生しており、指定箇所数が減少傾向にあります。
	466件	459件	98.5%	
担当課	公園緑地課			

③公共施設の緑化の推進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 3	基本施策 1	施策項目 3	
	花未来事業の推進			市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。
	指標	基準値	R2目標値	
				市内の登録団体に、春・秋の2回草花を配布します。

1	草花の配布回数 (回/年)	2回/年 (H26)	2回/年	H30 計画	市内の登録団体に春・秋の2回草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援しました。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	
	2回/年	2回/年	100.0%		
	担当課	公園緑地課			

2	No. 実施事業名			事業 内容	街路樹のせん定や植栽ます等の草刈り・害虫対策など道路植栽の維持管理を行います。			
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目	3
	道路植栽の推進					H30 計画	街路樹のせん定や植栽ます等の草刈り・害虫対策など道路植栽の維持管理を行います。	
	指標	基準値	R2目標値					
	整備箇所数 (箇所)	—	目標値は 定めない					
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	市内全域を対象に、街路樹のせん定・伐木・更新や植栽柵の草刈りを実施いたしました。 街路樹の成長に伴い、根系が肥大し、舗装や縁石を持ち上げている箇所があり、補修の必要があります。 また、街路樹の間引き・更新を行う必要があります。				
目標値は 定めない	—	目標値は 定めない						
担当課	道路維持課							

3	No. 実施事業名			事業 内容	各公共施設において敷地内の緑化を推進します。			
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目	3
	公共施設の緑化の推進					H30 計画	適正な維持管理及び更なる緑化の推進に取り組みます。	
	指標	基準値	R2目標値					
	屋上緑化 プランター 壁面緑化 の設置箇所	屋上緑化 4箇所 プランター 95箇所 壁面緑化 89箇所 (H26)	目標値は 定めない					
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	各施設の植栽については、剪定や除草、薬剤散布を実施し、適正な維持管理に努めました。 【市施設全体】 ○屋上緑化 3箇所 ○プランター 94箇所 ○壁面緑化 53箇所				
目標値は 定めない	H30実績 参照	目標値は 定めない						
担当課	各公共施設管理担当							

④緑化の支援

	No. 実施事業名			事業 内容	民間建築物の屋上緑化等に必要な経費の一部を補助し、都市部の緑化の推進とヒートアイランド現象の緩和を推進します。			
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目	4
	屋上緑化の推進					H30	厚木市屋上緑化補助金交付要綱に基づき、市内全域の民間建築物の屋上への緑化に必要な経費の一部を補助しま	
	指標	基準値	R2目標値					
屋上緑化	15件							

1	補助件数 (件)	19件	21件	H30 計画	す。 屋上緑化の長所を市民に周知し、補助件数の増加に結び 付けるよう事業を推進します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	平成30年度には、申請がありませんでした。
	19件	15件	78.9%		
	担当課	公園緑地課			
H30達成率80%未満、120%超えた理由					平成30年度には、申請がありませんでした。 屋上緑化の長所を市民に周知し、補助件数の増加に結び 付けるよう事業を推進します。

⑤みどりの基金の積立てと活用

1	No.	実施事業名			事業 内容	積極的に寄附を募るとともに、みどりの保全と緑化の推 進を図るため、基金の有効利用を図ります。	
	基本目標	3	基本施策	1			施策項目
	みどりの基金の積立てと活用					H30 計画	緑の保全と緑化の推進を図るため、みどりの基金を積み 立て、基金を有効的に利用します。
	指標	基準値	R2目標値				
	積立 目標額 (千円)	413千円 (H26)	500千円				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30 実績	みどりの基金の運用益24,207円を厚木すみどりの基金に 積み立てました。		
500千円	24千円	4.8%					
担当課	公園緑地課						
H30達成率80%未満、120%超えた理由						「あつぎ元気応援寄附金（環境保全に関する事業）」の 「みどりの基金」への積立はなくなり、みどりの基金の運 用益のみ積み立てとなったため、減額となったことで、目 標値を下回りました。	

⑥地域美化の推進

1	No.	実施事業名			事業 内容	不法投棄を未然に防止するため、パトロールの実施や監 視カメラ・防止看板を設置するほか、公共用地内の不法投 棄物を迅速かつ適正に処理し、証拠品が発見された場合 は、投棄者の摘発に努めます。 ※H29～目標値上方修正	
	基本目標	3	基本施策	1			施策項目
	地域監視パトロールの実施					H30 計画	職員によるパトロールを実施するとともに、多発箇所 に不法投棄防止看板や不法投棄監視カメラを設置します。公 共用地内の不法投棄物を早期撤去処理し、証拠品が発見さ れた場合は、投棄者の摘発に努めます。
	指標	基準値	R2目標値				
	パトロール 回数 (回/週)	1回/週 (H26)	5回/週				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30 実績	職員によるパトロールを実施し、不法投棄が多発してい る集積所に、不法投棄カメラを設置しました。 また、発見された不法投棄物に証拠品がなかったため早 期撤去しました。		
5回/週	5回/週	100.0%					
担当課	環境事業課						

	No.	実施事業名			事業 内容	林道の機能を維持するため、林道の巡回パトロール及び 草刈り・側溝清掃を行います。 ※H29～目標値下方修正	
	基本目標	3	基本施策	1			施策項目
	林道の維持管理					H30 計画	林道の巡回パトロールを月1回及び大雨等の異常気象時 発生後随時実施、草刈り・側溝清掃を必要箇所随時実施しま す。
	指標	基準値	R2目標値				
パトロール 回数	22回/年 (H26)	15回/年					

2	(回/年)				
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	林道の巡回パトロール（月1回）、草刈・側溝清掃（随時）を実施しました。
	15回/年	12回/年	80.0%		
	担当課	農業政策課			

3	No. 実施事業名			事業内容	「厚木市落書きをさせないまちづくり行動指針」に基づき、市民と協働で落書きの早期発見・通報・消去に取り組みます。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	落書きパトロールの実施			H30計画			
	指標	基準値	R2目標値				
	パトロール回数(回/年)	40回/年(H26)	40回/年	H30実績		「厚木市落書きをさせないまちづくり行動指針」に基づき、市民と協働で落書きの早期発見・通報・消去に取り組みます。	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率				
40回/年	33回/年	82.5%					
担当課	生活環境課						

4	No. 実施事業名			事業内容	市内有数の観光場所となっている相模川・中津川・小鮎川の三川合流点付近の美化清掃を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	河川美化の推進			H30計画			
	指標	基準値	R2目標値				
	清掃回数(回/年)	8回/年(H26)	8回/年	H30実績		5月から10月の間に、河原の清掃を8回（5月は月3回）実施します。	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率				
8回/年	7回/年	87.5%					
担当課	環境事業課		7回実施し、440kgのごみを回収しました。				

5	No. 実施事業名			事業内容	観光地やイベント開催時におけるごみ持ち帰りについて啓発活動を行います。	
	基本目標	3	基本施策			1
	観光地やイベントにおけるごみ持ち帰りの推進			事業内容		
	指標	基準値	R2目標値			
	処理したごみの量 (t)	13.00 t (H26)	11.50 t	H30計画	鮎まつり等イベント開催時におけるごみの削減の推進を図ります。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	ハイキングコースを定期的に点検し、環境美化に努めました。また、花火大会において、河川敷及び帰宅ルートにエコステーションを新たに設置し、資源の分別回収に努めました。		
	12.25 t	11.00 t	111.4%			
担当課	観光振興課					

6	No. 実施事業名			事業内容	広域行政連絡会構成市町村（秦野市・伊勢原市・愛川町・清川村）とともに、県央やまなみ地域の環境美化対策及び不法投棄防止対策について、県に要望します。	
	基本目標	3	基本施策			1
	近隣市と連携した環境美化、不法投棄の防止			事業内容		
	指標	基準値	R2目標値			
	要望回数 (回/年)	1回/年 (H26)	1回/年	H30計画	県央やまなみ地域の環境美化対策及び不法投棄防止対策について、これまで継続して県への要望活動を行い、一定の回答を得たことから、平成31年度の要望事項としては提出しない予定です。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	事業計画にあるとおり、これまでの長年に及ぶ要望活動により、県から一定の回答を得たことを踏まえ、平成30年度から広域行政連絡会の要望事項として、「県央やまなみ地域の環境美化対策及び不法投棄防止対策」は提出をせず、個々の市町村による取組に委ねることになった。		
	H29年度に事業完了	H29年度に事業完了	H29年度に事業完了			
担当課	行政経営課					

7	No. 実施事業名			事業内容	ごみ集積所を清潔に保つため、カラス除けにも効果のある飛散防止ネットを自治会及び集積所管理団体に無償貸与します。また、折り畳み式収納枠を自治会に無償貸与するとともに、設置済みの折り畳み式収納枠の補修材を無償貸与します。	
	基本目標	3	基本施策			1
	ごみ集積所への飛散防止ネットの配布			事業内容		
	指標	基準値	R2目標値			
	貸与数 (個)	—	目標値は置かない	H30計画	飛散防止ネット、折り畳み式収納枠、補修材の無償貸与を行います。折り畳み式収納枠については、収集員との情報交換を随時行い、申請から配布までを速やかに対応し、1週間の配布期間を維持できるように努めます。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	折り畳み式収納枠の在庫数把握と修繕の効率化の推進により、迅速に配布できるようにしました。また、収集員との情報交換を継続し、配布の効率化を図りました。 【H30実績】 ネット 1,110枚、収納枠 424個、補修材 100セット		
	目標値は置かない	H30実績のとおりに	目標値は置かない			
担当課	環境事業課					

8	No. 実施事業名			事業内容	放置自転車をなくすよう自転車等駐車を充実するとともに、放置された自転車の撤去を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	放置自転車対策の推進			H30計画			
	指標	基準値	R2目標値				
	定点定時観測時の平均放置台数(台)	19台(H26)	0台				
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	キャンペーンや交通安全教室における自転車の放置防止に関する条例の周知を図るとともに、放置自転車の整理・移動を実施し、引き続き放置自転車対策に努めます。			
0台	3台	—					
担当課		交通安全課					

9	No. 実施事業名			事業内容	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	本厚木駅周辺のごみ清掃の実施			H30計画			
	指標	基準値	R2目標値				
	清掃回数(回/週)	1回/週(H26)	1回/週				
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。			
1回/週	0.7回/週	70.0%					
担当課		商業にぎわい課					
H30達成率80%未満、120%超えた理由			参加人数については、雨天や猛暑などの天候等により実施回数が減ったため減少しました。				

⑦健康的な生活を守る

1	No. 実施事業名			事業内容	光化学スモッグ情報及びPM2.5高濃度情報を確認し、市民に注意喚起を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	大気汚染の防止			H30計画			
	指標	基準値	R2目標値				
	注意喚起回数(回)	—	目標値は置かない				
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	大気の状態を確認し、必要に応じて注意喚起を行います。			
目標値は置かない	2回	目標値は置かない					
担当課		生活環境課					
H30目標値			平成30年度においては、県央地域は2回注意報が発令された。健康被害の未然防止を図るため、メールマガジン、ホームページにおいて発令情報を発信しました。				

No.	実施事業名	廃農薬・農薬空き容器の適正処理や環境保全型農業の推
-----	-------	---------------------------

2	基本目標	3	基本施策	1	施策項目	7	事業内容	農薬の適正管理に関する支援	進を支援します。
	指標		基準値		R2目標値				
	不要農薬・ 農薬空容器 回収量 (kg/年)		1066.7 kg/年 (H26)		1,000 kg/年		H30 計画	農地周辺環境及び土壌の保全を図るため、引き続き支援するため廃農薬、農薬の空き容器の回収と適正な管理・処理を行います。また、環境保全型農業推進のための資材の導入や天敵農薬の導入について支援します。	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率				H30 実績		
	1,000 kg/年	1,388.9 kg/年	138.9%					廃農薬1,388.9kgについて回収し、適正な管理、処理を行いました。	
	担当課	農業政策課							
H30達成率80%未滿、120%超えた理由								目標値は、過去の実績から設定をしており、回収量は、その年により増減するため、平成30年度は増となっております。	

3	No.	実施事業名					事業内容	廃ビニールの適正処理を支援します。	
	基本目標	3	基本施策	1	施策項目	7			
	廃ビニールの適正管理に関する支援							H30 計画	農地周辺環境及び土壌の保全を図るため、引き続き支援するため、廃ビニール等の回収と適正な管理・処理を行います。
	指標		基準値		R2目標値				
	廃ビニール 回収量 (kg/年)		8555.6 kg/年 (H26)		5,000 kg/年		H30 実績	廃ビニール5,542.4kgについて回収し、適正な管理、処理を行いました。	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率						
5,000 kg/年	5,542.4 kg/年	110.8%				担当課	農業政策課		

4	No.	実施事業名					事業内容	定期的に土壌分析を行い、環境センターの適正な管理を行います。	
	基本目標	3	基本施策	1	施策項目	7			
	環境センターにおける土壌の測定と分析							H30 計画	年1回、ダイオキシン類の土壌測定分析を実施します。
	指標		基準値		R2目標値				
	測定回数 (回/年)		1回/年 (H26)		1回/年		H30 実績	ダイオキシン類の土壌測定分析を1回実施しました。	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率						
1回/年	1回/年	100.0%				担当課	環境事業課		

No.	実施事業名					事業内容	騒音規制法に基づき、規定されている施設を設置している工場・事業場の騒音・振動の事前調査や指導等を行います。
基本目標	3	基本施策	1	施策項目	7		

5	工場・事業場における騒音・振動の防止			事業内容	す。
	指標	基準値	R2目標値		
	調査・指導回数(回)	—	目標値を置かない	H30計画	届け出の審査を行い、法令の順守を指導します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	届け出の審査を行い、法令の順守を指導しました。
	目標値を置かない	70回	目標値を置かない		
担当課	生活環境課				

6	No.	実施事業名			事業内容	水準点における地盤変動量を隔年で調査するほか、神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき、地下水の採取量の確認と指導を行います。
	基本目標	3	基本施策	1		
	地盤沈下の監視(隔年)			指標	基準値	R2目標値
	採取量報告率(%)	100%(H26)	100%			
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	地盤変動量調査の実施はありませんが、事業所の地下水採取量を監視し地盤沈下の未然防止を図りました。	
-	0	-				
担当課	生活環境課					

7	No.	実施事業名			事業内容	工場・事業場に対する市民からの悪臭に関する苦情に対応します。
	基本目標	3	基本施策	1		
	工場・事業場からの悪臭の防止			指標	基準値	R2目標値
	苦情対応件数(件)	—	目標値を置かない			
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	届け出の審査を行い、法令の順守を指導しました。	
目標値を置かない	12件	目標値を置かない				
担当課	生活環境課					

	No.	実施事業名			事業内容	犬の登録・狂犬病予防注射の実施、ペットの適正飼養の推進や動物愛護精神の普及啓発、猫の不妊去勢手術費の助成を行います。
	基本目標	3	基本施策	1		
動物愛護管理の推進						

動物愛護目標の進捗			内容		
指標	基準値	R2目標値			
8	狂犬病 予防接種率 (%)	78.2% (H26)	83.5%	H30 計画	動物愛護ポスター作品募集を始め、犬の飼い主を対象とする「しつけ教室」「避難訓練」や市民講演会などを開催します。 犬の登録や狂犬病予防注射及び猫の適正飼養や不妊去勢手術費の助成を行います。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		
	83.5%	81.5%	97.6%	H30 実績	動物愛護ポスター作品募集を始め、犬のしつけ教室や災害時ペット対策講演会などを開催したほか、犬の狂犬病予防定期集合注射や猫の不妊去勢手術費の助成を行いました。
	担当課	生活環境課			

No.	実施事業名			事業内容			
基本目標	3	基本施策	1		施策項目	7	
9	スズメバチ被害の対策					H30 計画	人に危害を及ぼすおそれのあるスズメバチの巣を駆除します。
	指標	基準値	R2目標値				
	駆除件数 (件)	—	目標値を置かない				
	H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30 実績	市民から申請を受けたスズメバチの巣を駆除します。
目標値を置かない	257件	目標値を置かない					
	担当課	生活環境課					

No.	実施事業名			事業内容			
基本目標	3	基本施策	1		施策項目	7	
10	建築資材等に対する指導					H30 計画	建築確認時において、シックハウス対策として建設材料や換気が適切であるかの確認を行います。
	指標	基準値	R2目標値				
	確認件数 (件)	—	目標値を置かない				
	H30目標値	H30実績値	H30達成率			H30 実績	公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用の抑制を行いました。 課題は、受注業者に対し、使用の抑制の周知徹底を行います。
目標値を置かない	30件	目標値を置かない					
	担当課	建築指導課					

No.	実施事業名			事業内容		
基本目標	3	基本施策	1		施策項目	7
	公共施設建設時の化学物質等の抑制					公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用抑制を行います。

11	指標	基準値	R2目標値	H30計画	公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用抑制を行うため、受注業者に周知徹底を行います。
	対象件数(件)	—	目標値を置かない		
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用の抑制を行いました。
	目標値を置かない	43件	目標値を置かない		
担当課	建築課				

- ◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現
- ◆基本施策2 地域特性をいかした魅力あるまちの実現
- ①景観条例・景観計画の周知啓発

1	No.	実施事業名			事業内容	事業者、市民等を対象とした景観形成講習会等を行い、都市景観形成の啓発を行います。	
	基本目標	3	基本施策	2			施策項目
	「厚木市景観条例」・「厚木市景観計画」の周知啓発					H30計画	厚木市景観条例に伴う届出対象行為に対する指導、審査及び検査を行います。 また、厚木市景観計画を周知するため、ソーシャルメディアを通じた情報発信を行うとともに、講習会等を開催するなど、景観形成に関する啓発に努めます。
	指標	基準値	R2目標値				
	講習会の開催回数(回/年)	1回/年(H26)	1回/年		H30実績	市職員を対象に職務知識の向上を目的とした「景観まちづくり講習会」を開催しました。 また、市民への景観に対する理解と関心を深めるため、パンフレットの配布やソーシャルメディアを通じて、景観に関する情報発信を行いました。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率					
1回/年	1回/年	100.0%					
担当課	都市計画課						

②屋外広告物に対する適正指導と措置

1	No.	実施事業名			事業内容	神奈川県屋外広告物条例に違反して掲出されている張り紙、張り札、立て看板の除去及び違反者に対する指導を行います。	
	基本目標	3	基本施策	2			施策項目
	屋外広告物に対する適正指導と措置					H30計画	神奈川県屋外広告物条例に伴う許可手続きに対する指導、審査及び許可を行うとともに、違反広告物が増加することのないよう、除却及び指導に取り組みます。 また、屋外広告物の安全な管理を徹底すべく、啓発活動を適宜行います。
	指標	基準値	R2目標値				
	指導件数(件)	—	目標値を置かない		H30実績	適宜パトロール等を行い、違反広告物の簡易除却及び指導を行いました。 また、市民の方の屋外広告物に対する理解と関心を深めるため、啓発チラシの配布や市の広報を通じて、屋外広告物制度に関する情報発信を行いました。	
H30目標値	H30実績値	H30達成率					
目標値を置かない	1,494件	目標値を置かない					
担当課	都市計画課						

- ◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現
- ◆基本施策3 快適生活空間の実現
- ①交通渋滞の解消

	No.	実施事業名			事業内容	市民が安心・安全に快適な生活が営めるよう、車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路の拡幅改良工事を実施します。
	基本目標	3	基本施策	3		
独険(キョウバイ)道路の拡幅						

指標 (ごまのり) 道路の広幅			内容		
指標	基準値	R2目標値			
1	整備済箇所数 (箇所)	—	225箇所	H30計画	※H29～目標値上方修正 車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路35路線について、整備・委託を行います。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	狭隘な道路40路線について、整備・委託を行いました。
	155箇所	160箇所	103.2%		
	担当課	道路整備課			

No.	実施事業名			事業内容		
基本目標	3	基本施策	3		施策項目	1
2	交差点部の交通渋滞の緩和				H30計画	ボトルネックとなっている箇所の交差点部を計画的に改良し、交通渋滞の緩和を進め、道路環境の安全性と快適性を高めます。
	指標	基準値	R2目標値			
	整備済箇所数 (箇所)	—	15箇所			
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	2箇所の交差点改良を行うとともに、必要に応じて、随時通行支障となっている交差点等の改良を行います。また、引続き関係機関と情報の共有化を図り、国道、県道と市道の交差する箇所についても整備検討を進めます。
11箇所	9箇所	81.8%				
	担当課	道路整備課			1箇所は完了。残りの1箇所については、入札手続きを3回実施したが、3回とも応札者がなかったため、令和元年度に対応してまいります。	

②自動車・歩行者通行帯の整備

No.	実施事業名			事業内容		
基本目標	3	基本施策	3		施策項目	2
1	自転車・歩行者通行帯の整備				H30計画	自転車・歩行者・車両の通行帯を分別し、安心・安全に歩行・走行できる環境を創出します。
	指標	基準値	R2目標値			
	整備済箇所数 (箇所)	—	157箇所			
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	自転車利用者が多い地域や施設周辺を中心に自転車走行空間整備事業を推進するための整備路線について検討を進めます。
157箇所	163箇所	103.8%				
	担当課	道路整備課			整備路線について検討済。引き続き、国・県等との合意形成に向け、調整してまいります。	

No.	実施事業名			事業内容	
基本目標	3	基本施策	3		施策項目
	自転車の安全な利用の促進				関係機関及び各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。
	指標	基準値	R2目標値		
					市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技

2	啓発回数 (回/年)	26回/年 (H26)	30回/年	H30 計画	法による自転車安全教室を実施。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。
	30回/年	26回/年	86.6%		
	担当課	交通安全課			

③環境に配慮した道路整備

1	No.	実施事業名			事業 内容	道路の改修に伴い必要に応じて、自動車騒音を防ぐために効果的な箇所の排水性舗装を施行します。	
	基本目標	3	基本施策	3			施策項目
	排水性舗装（高機能舗装）の実施					H30 計画	現場状況を確認し、必要に応じて排水性舗装で施工いたします。
	指標		基準値	R2目標値			
	整備箇所数 (箇所)		—	—			
H30目標値		H30実績値	H30達成率		H30 実績	排水性舗装につきましては、現場状況等を加味し、実施いたしませんでした。 なお、排水性舗装については、舗装の耐久性について課題があることから採用が難しいと考えます。	
—		0箇所	—				
担当課		道路維持課					

2	No.	実施事業名			事業 内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。	
	基本目標	3	基本施策	3			施策項目
	透水性舗装の実施①					H30 計画	現場状況を確認し、必要に応じて透水性舗装で施工いたします。現場状況を見極め、合材の種類を選定していきます。
	指標		基準値	R2目標値			
	整備済箇所数 (箇所)		—	目標値を置かない			
H30目標値		H30実績値	H30達成率		H30 実績	現場状況を確認し、必要に応じて透水性舗装で施工いたしました。 現場状況を見極め、合材の種類を選定していきます。 【参考】 累計13箇所	
目標値を置かない		3箇所	目標値を置かない				
担当課		道路維持課					

	No.	実施事業名			事業 内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。	
	基本目標	3	基本施策	3			施策項目
	透水性舗装の実施②					H30 計画	透水性舗装による歩道整備等を進めるため、財源を確保するとともに、関係自治会及び関係地権者の理解と協力を
	指標		基準値	R2目標値			
数値箇所数							

3	整備箇所数 (箇所)	—	34箇所	H30 計画	いただけるよう努めます。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	当初予定していた7箇所箇所の内、平成30年度は3箇所 (累計13箇所)について透水性舗装を施工し、雨水浸透を 図りました。 課題といたしましては、関係機関及び地権者との協議に 時間を要することです。
	22箇所	13箇所	59.1%		
	担当課	道路整備課			
H30達成率80%未満、120%超えた理由					目標値については、新規歩道整備実施箇所を想定し計上 しているが、第8次厚木市道路整備3箇年計画において新規 歩道整備計画を見直し、危険箇所の重点整備に絞ることで 計画の箇所数を変更したものであります。 整備実施箇所においては概ね透水性舗装を施工している ため、今後も積極的な採用を実施していきます。

41

◆基本目標4 連携、協働、情報の共有化による推進

◆基本施策1 市民参加・市民協働の推進

《指標》

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	H30目標値	H30実績値	H30達成率
1	イベントやキャンペーンの実施回数	回	53 H25年度	60	58	39	67.2%
2	イベントやキャンペーンの参加者数	人	3,410 H25年度	57,700	57,610	58,864	102.2%

	※H28～目標値上方修正		1120年度				
3	講座・体験学習・施設見学会の参加者数	人	118,577 H25年度	120,000	118,480	86,371	72.9%
4	環境保全ボランティア活動への市民参加者数 ※H28～目標値上方修正	人	799 H25年度	8,600	8,520	7,611	89.3%
5	ホームページ「市民便利帳」「ごみ・リサイクル」「エネルギー・地球温暖化対策」「環境保全・緑化・公園・河川」のアクセス数 ※H29～目標値下方修正	回	107,584 H25年度	58,000	52,500	50,573	96.3%

※H30達成率80%未満、120%超えた理由

- ◆1のイベントやキャンペーンの実施回数は、天候等により実施回数が減ったため、目標値を下回りました。
- ◆2のイベントやキャンペーンの参加者数は、参加者数の集計方法の変更などにより減少し、目標値を下回りました。

①環境に係る情報の発信

1	No. 実施事業名			事業内容	環境に関する現状や取組状況、周知事項などを紙媒体やホームページなどで提供します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	環境に係る情報の発信			事業内容	※H29～目標値下方修正	
	指標	基準値	R2目標値			
	市の環境関連サイトへのアクセス数(人)	107,584人 (H25)	58,000人	H30計画	環境関連イベントや講座の情報を提供し、市民の環境保全行動を促進するとともに、サイトの周知に努めます。	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	環境に関連するホームページのアクセス数は、実績のとおりです。 課題については、アクセス数が多い記事と少ない記事に大きく差があるため、関心を持ってもらえるようなタイトルや内容を考えるなどの工夫が必要であると考えます。	
52,500人	50,573人	96.3%				
担当課	環境政策課					

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

1	No. 実施事業名			事業内容	環境に関する様々なテーマについて周知及び啓発するため隔年でイベントを開催します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	環境フェアの開催(隔年開催)			事業内容	※H29～目標値上方修正	
	指標	基準値	R2目標値			
	来場者数(人/回)	—	—	H30計画	隔年開催のため、平成30年度は未開催です。	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	隔年開催のため、平成30年度は未開催です。	
—	—	—				
担当課	環境政策課					

2	No.			実施事業名			事業内容	公民館まつり等においてチラシを配布し、環境基本計画の概要や課題、現状、推進の方法等について周知します。 ※H29～目標値上方修正
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2		
	環境問題に関する啓発活動の実施						H30計画	広報やホームページによる啓発及び公民館まつりでの啓発活動と併せ、生ごみ処理器「厚木キエーロ」の普及促進やジュニアエコリーダー事業の推進等により、広く市民の環境問題に係る意識の高揚を図ります。
	指標		基準値		R2目標値			
	啓発活動の対象者数(人/年)		1,200人/年(H26)		2,200人/年		H30実績	広報やホームページによる啓発及び公民館まつりにおける啓発活動など、広く市民の環境問題に係る意識の高揚を図りました。 公民館まつりでは、環境基本計画の概要版を配布したほか、生ごみ処理器「厚木キエーロ」及びジュニアエコリーダーの周知を図りました。 その他、食品ロス削減のための3010運動やごみ出しマナー啓発のチラシの配布を行いました。
H30目標値	H30実績値	H30達成率						
2,200人/年	2,602人/年	118.3%				担当課	環境政策課 環境事業課	

3	No.			実施事業名			事業内容	公民館まつり等においてチラシを配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知します。 ※H29～目標値上方修正
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2		
	ごみの減量や資源化に関する啓発活動の実施						H30計画	ごみの排出状況や減量化資源化の現状を踏まえ、効果的な方法で時期を捉えた啓発活動を行います。
	指標		基準値		R2目標値			
	啓発活動の対象者数(人/年)		1,200人/年(H26)		3,000人/年		H30実績	3R推進月間や公民館まつりなど、機会を捉えて、啓発活動を実施した。
H30目標値	H30実績値	H30達成率						
3,000人/年	2,435人/年	81.2%				担当課	環境事業課	

4	No.			実施事業名			事業内容	厚木市を花と緑あふれる住みよいまちとして発展させるとともに、来場者に花や緑がもたらす多くの潤いと安らぎについて市民意識の向上を図ります。 ※H29～目標値上方修正
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2		
	緑のまつりの開催						H30計画	5月12日・13日の2日間に緑のまつりを開催し、厚木市を花と緑あふれる住みよいまちとして発展させるとともに、来場者に花や緑がもたらす多くの潤いと安らぎを体感・認識していただく機会を提供します。
	指標		基準値		R2目標値			
	緑を大切にすると回答したイベント参加者の割合(%)		80%		97%		H30実績	5月12日・13日、の2日間に開催し、厚木中央公園で花と緑のステージ、花きや植木の即売、さつき展示会、緑の相談コーナー、緑に親しもう教室などを実施し、来場者に花や緑がもたらす多くの潤いと安らぎを体感・認識していただく機会を提供しました。
H30目標値	H30実績値	H30達成率						
97%	98%	101.0%				担当課	公園緑地課	

5	No.			実施事業名			事業内容	「さつきまつり」に補助金を交付し、市の花である「さつき」を広く市民に周知するとともに、花を愛する心を育てます。
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2		
	さつきまつりの開催支援						H30計画	
	指標		基準値		R2目標値			
	イベント開催回数(回/年)	1回/年(H26)		1回/年				
H30目標値		H30実績値		H30達成率		H30実績	5月12日、13日の厚木市緑のまつりにおいて、厚木中央公園を会場にさつき展示会を開催し、市の花である「さつき」を来場者に広く周知します。	
1回/年		1回/年		100.0%				
担当課			公園緑地課					

6	No.			実施事業名			事業内容	夏の味覚祭、秋の畜産祭・収穫祭を開催します。
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2		
	農業まつりの開催						H30計画	
	指標		基準値		R2目標値			
	来場者数(人/年)	30,000人/年(H26)		30,000人/年				
H30目標値		H30実績値		H30達成率		H30実績	農業の紹介・PRをするため、引き続き、8月に味覚祭(なし・ぶどう)、11月23日・24日に畜産祭及び収穫祭を開催します。	
30,000人/年		79,000人/年		263.3%				
担当課			農業政策課					
H30達成率80%未満、120%超えた理由								味覚祭に4,000人、畜産祭・収穫祭に75,000人の来場者がありました。
会場等について、年度ごとに実行委員会が決定するため、規模が変動する可能性があります。また、来場者数は天候等の影響を受けるため、目標値については修正しません。(目標値) H29～R2：各年30,000人/年								

7	No.			実施事業名			事業内容	地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、毎週日曜日に朝市、水曜日に夕焼け市を開催します。
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2		
	朝市・夕焼け市の開催						H30計画	
	指標		基準値		R2目標値			
	来場者数(人)	87,070人(H25)		100,000人				
H30目標値		H30実績値		H30達成率		H30実績	地産地消を推進するため、引き続き、市民朝市(毎週日曜日)、夕焼け市(毎週水曜日(4月中旬から10月末まで))を開催します。	
90,000人		70,520人		78.4%				
担当課			農業政策課					
H30達成率80%未満、120%超えた理由								朝市に53,630人、夕焼け市に16,890人の来場者がありました。
来場者数は天候等の影響を受けるため、目標値を下回りました。また、来場者数は天候等の影響を受けるため、目標値の見直しは行ないません。								

No.	実施事業名	市民と協働で、三川(相模川、中津川、小鮎川)合流点
-----	-------	---------------------------

8	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2	事業内容	及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。
	相模川クリーンキャンペーンの実施							
	指標		基準値		R2目標値		H30計画	5月27日(日)市民と協働で、三川(相模川、中津川、小鮎川)合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を実施します。
	参加者数(人/年)		2,800人/年(H25)		3,100人/年			
	H30目標値		H30実績値		H30達成率			
3,000人/年		2,556人/年		85.2%				
担当課	河川ふれあい課							

9	No.	実施事業名					事業内容	明るく元気な住みよい環境づくりを目指すため、市民協働により、毎月ポイ捨て禁止や路上喫煙禁止区域における路上喫煙禁止の啓発活動を実施します。 ※H29～目標値下方修正
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2		
	ポイ捨て禁止キャンペーンの実施						H30計画	本厚木駅前及び愛甲石田駅前で行う「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」を実施します。
	指標		基準値		R2目標値			
	参加者数(人/年)		310人/年(H26)		150人/年			
H30目標値		H30実績値		H30達成率		H30実績	本厚木駅前及び愛甲石田駅前「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」を、年6回実施しました。	
150人/年		177人/年		118.0%				
担当課	生活環境課							

10	No.	実施事業名					事業内容	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2		
	本厚木駅周辺のごみ清掃の実施						H30計画	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。
	指標		基準値		R2目標値			
	参加者数(人/年)		510人/年(H26)		510人/年			
H30目標値		H30実績値		H30達成率		H30実績	商業者とボランティアと協働で毎週金曜日(年間36回)本厚木周辺のごみ清掃を1回30分程度行いました。	
510人/年		208人/年		40.1%				
担当課	商業にぎわい課							
H30達成率80%未満、120%超えた理由							参加人数については雨天や猛暑などの天候等により実施回数が減ったため減少しました。	

No.	実施事業名					事業内容	毎年10月を「違法駐車追放強化月間」(放置自転車・バイククリーンキャンペーン)とし、1箇月間で延べ100人
基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2		

11	違法駐車追放キャンペーンの実施			事業内容	による周知・啓発等を実施します。
	指標	基準値	R2目標値		
	参加者数 (人/年)	100人/年 (H26)	100人/年	H30 計画	引き続き「違法駐車追放強化月間」(放置自転車・バイククリーンキャンペーン)を実施します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	交通安全指導員と連携し、10月に「違法駐車追放強化月間」(放置自転車・バイククリーンキャンペーン)を実施しました。
100人/年	100人/年	100.0%			
担当課		交通安全課			

③環境学習の充実

1	No.	実施事業名			事業内容	エコアップあつぎと連携し、環境保全に対する意識の啓発と自ら率先して環境保全行動を実践できる人材を育成するため、施設見学会や学習講座を開催します。	
	基本目標	4	基本施策	1			施策項目
	環境市民学習講座等の開催					H30 計画	7月に環境写真展、8月(予定)に「バスで行く施設見学会」、2月(予定)に講演会を行います。
	指標	基準値	R2目標値				
参加者数 (人/年)	58人/年 (H25)	60人/年		H30 実績	8月に実施した「バスで行く施設見学会」には多くの応募があり、抽選を行いました。2月実施の講演会では、森林問題についての講演を行いました。		
H30目標値	H30実績値	H30達成率					
60人/年	64人/年	106.0%					
担当課		環境政策課					

2	No.	実施事業名			事業内容	元気アップスクール推進事業交付金の中で、環境教育を通して特色ある学校づくりを目指す児童・生徒の教育活動に対して助成をします。	
	基本目標	4	基本施策	1			施策項目
	小・中学校の環境教育の推進					H30 計画	環境教育の推進に向け、情報提供や啓発を積極的に行っていきます。元気アップスクール推進事業交付金を活用し、エコスクールに取り組む小学校2校、中学校2校への助成を行い、各学校の特色ある活動を引き続き支援し、環境教育を推進します。
	指標	基準値	R2目標値				
環境教育について特色ある学校づくりを目指す学校数(校/年)	4校/年 (H26)	4校/年		H30 実績	エコスクールに取り組む小学校2校と中学校2校は、生活の中心にエコ活動を位置づけ、児童・生徒の主体的な取り組みを実施しました。 年間を通じて、ゴミ拾いや分別等の美化活動、植栽による緑化活動、自然保護や植物環境の再生等を行い、児童・生徒の環境教育を推進することができました。		
H30目標値	H30実績値	H30達成率					
4校/年	4校/年	100.0%					
担当課		教育指導課					

	No.	実施事業名			事業内容	小・中学校と連携し、エコスクールに取り組み、国際的な環境認証であるグリーンフラッグの取得を推進します。
	基本目標	4	基本施策	1		
エコスクールの取組の推進						

エコスクール取組の推進			内容		
指標	基準値	R2目標値			
3	エコスクール取組校(校)	4校(H26)	8校	H30計画	引き続き、小・中学校と連携し、エコスクールに取り組み、国際的な環境認証であるグリーンフラッグの取得を図ります。認証を更新するための支援を行います。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	2校がグリーンフラッグ継続となり、1校は再認証を受けられなかったが、取組は継続しています。
	7校	7校	100.0%		
	担当課	環境政策課			

No.	実施事業名			事業内容		
基本目標	4	基本施策	1		施策項目	3
4	子ども科学館における環境学習の推進				H30計画	展示物や科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題に取り組むための基礎知識を養います。
	指標	基準値	R2目標値			
	来場者数(人/年)	80,000人/年(H26)	80,000人/年			
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	常設の展示物や、環境問題について言及した実験ショー等により、子どもたちに環境問題に対する基礎知識を提供します。 また、火星大接近を迎えることから比較惑星科学の観点から地球環境の大切さを再認識する機会の提供、ジュニアエコリーダーへの講師派遣を予定しています。
80,000人/年	60,114人/年	75.1%				
	担当課	青少年課			常設の展示物や、環境問題について言及した実験ショー等により、子どもたちに環境問題に対する基礎知識を提供した。 また、火星大接近を迎えたことから比較惑星科学の観点から地球環境の大切さを再認識する機会の提供、ジュニアエコリーダーへの講師派遣を行いました。	
	H30達成率80%未満、120%超えた理由				展示ホール入館者数が予想を下回ったため、目標値を下回りました。	

No.	実施事業名			事業内容		
基本目標	4	基本施策	1		施策項目	3
5	地球温暖化の防止に関する普及啓発				H30計画	環境学習講座の実施やみどりのカーテンの普及促進、エコスクールの取組の推進など、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。 ※H29～目標値上方修正
	指標	基準値	R2目標値			
	参加者数(人)	10人(H26)	160人			
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	環境学習講座の実施やエコスクールの取組、みどりのカーテンぐらんぷりなどにより、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。 地球温暖化防止に係る出前講座や、みどりのカーテンぐらんぷりの開催、小中学校などエコスクールの活動支援を行った。また、地球温暖化防止活動推進員とともに、国民運動CHOO! CHOICEの普及啓発や賛同活動を行いました。 みどりのカーテン 13人応募 環境学習講座(2回) 94人参加 緑のまつりブース出展 108人訪問
140人	215人	153.6%				
	担当課	環境政策課			緑のまつりにおいて、温暖化対策に関するブースを出展し、国民運動CHOO! CHOICEの普及啓発を行ったことから増加しました。	
	H30達成率80%未満、120%超えた理由					

No.	実施事業名			事業内容	
基本目標	4	基本施策	1		施策項目
	省エネ診断の実施				中小企業への省エネルギーを向上するため、省エネ診断による支援を行います。

指標	基準値	R2目標値	
対象社数 (社/年)	10社/年 (H26)	H29年度で 事業完了	H30 計画
H29年度で事業完了			
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績
H29年度で 事業完了	H29年度で 事業完了	H29年度で 事業完了	
無料の省エネ診断は県でも実施しており、市では、省エネ診断実施者が積極的に市内企業へ呼び掛けをするプッシュ型の事業として県の事業と差別化を図ってきたが、実施件数の減少に伴い、県の事業の周知に重点を置く方向で見直しを行い、平成29年度の目標値を下方修正するとともに、平成29年度をもって事業を終了しました。 【参考】 実績 H27：3社 H28：4社 H29：10社			
担当課	環境政策課		

No.	実施事業名			事業内容		
7	基本目標	4	基本施策		1	施策項目
	ごみの減量や資源化に関する出前講座の実施					
	指標	基準値	R2目標値			
	参加者数 (人)	—	目標値を 置かない	H30 計画	自治会や団体・組織の依頼により、ごみの減量・資源化の現状や課題、推進の方法等に関する出前講座を実施します。	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	自治会等の団体や学校に対し、毎年変動しているごみ処理状況を踏まえ、資源の適正な分別排出を推進するための説明会を実施します。	
目標値を 置かない	164人	目標値を 置かない	環境美化部長研修会の実施が見送られたため、定期的に行う説明会の実施数は減少した。 一方で、外国人向けの出前講座を積極的に行い、平成30年度は37人に説明を行いました。			
担当課	環境事業課					

No.	実施事業名			事業内容		
8	基本目標	4	基本施策		1	施策項目
	ごみの減量や資源化に関する施設見学会、体験学習、学習講座の実施					
	指標	基準値	R2目標値			
	参加者数 (人/年)	70人/年 (H25)	70人/年	H30 計画	ごみ問題に関する市民の理解を深めるため、ごみ対策協議会と連携した体験学習や施設見学会を実施します。	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	7月（予定）にリサイクル体験学習、8月（予定）に夏休み親子リサイクル施設見学会、11月（予定）にリサイクル施設見学会を実施します。	
70人/年	57人/年	81.4%	7月にリサイクル体験学習を実施（参加者23人）、8月にプラスチックのリサイクル施設等を見学（参加者16人）、11月に雑がみの分別講習会や紙のリサイクル工場の見学を実施（参加者18人）しました。			
担当課	環境事業課					

No.	実施事業名			事業内容		
	基本目標	4	基本施策		1	施策項目
	事業系ごみの講習会の実施					
	指標	基準値	R2目標値			
事業系ごみの適正排出や更なる資源化を促進するため、講習会を開催します。						

9	講習会の開催回数(回/年)	—	1回/年	H30計画	毎年講習会を実施するに当たり、内容のマナー化の防止と、対象とする事業者の選定を慎重に行うことを検討します。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	講習を実施し、基本的な廃棄物の種類や処理方法、事業者の排出責任等の説明を行いました。
	1回/年	1回/年	100.0%		
担当課	環境事業課				

10	No.	実施事業名			事業内容	積極的に環境に優しい取組を実践している店舗をスリムストアの認証店舗数を増やします。	
	基本目標	4	基本施策	1			施策項目
	スリムストア認証店舗の拡大					H30計画	効果的な仕組みとなるよう、制度の見直しを検討します。
	指標	基準値	R2目標値				
	認証店舗数(店)	110店(H26)	135店				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	スリムストア制度については、引き続き認証店舗数拡大を図る一方で、制度の見直しが課題となっています。単純に店舗数を増やすだけでなく、ごみの減量・資源化に繋がる制度になるよう見直す必要があります。		
125店	61店	48.8%					
担当課	環境事業課						
H30達成率80%未満、120%超えた理由						制度を見直すことから認証店舗の精査を実施したため、目標値を下回りました。	

11	No.	実施事業名			事業内容	里地里山保全等促進条例を踏まえ策定した里地里山保全等促進計画に基づき、保全等すべき地域の選定や活動団体及び活動協定を認定、活動を支援することにより、里地里山の保全、再生、活用を図ります。 ※H29～目標値上方修正	
	基本目標	4	基本施策	1			施策項目
	市民との協働による里地里山の保全					H30計画	厚木市里地里山保全等促進計画に基づき、活動団体及び活動協定を認定するとともに、協定を締結した団体の活動を支援します。 認定団体の構成員の高齢化が進んでいるため、若い人たちの参加の促進を検討します。
	指標	基準値	R2目標値				
	参加者数(人)	—	210人				
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	厚木市里地里山保全等促進計画に基づき、活動団体及び活動協定を認定するとともに、団体への継続した活動支援を行いました。		
190人	193人	101.6%					
担当課	環境政策課						

	No.	実施事業名			事業内容	市民による(仮称)生き物調査隊を結成し、生きもの調査を実施します。
	基本目標	4	基本施策	1		
	生物多様性生きもの調査の推進					
指標					基準値	R2目標値
生き物調査						平成29年度で完了

12	外来生物調査隊参加者数(人)	—	450人	H30計画
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績
	平成29年度で完了	平成29年度で完了	平成29年度で完了	
	担当課	環境政策課		
				「写マップあつぎ外来生物調査隊」の登録者数を実績値として報告していたが、平成29年12月から新システム「スマ報」に移行したため、実績値の算定ができなくなったことから、この実施事業は、平成29年度で完了としました。 【実績】 H27年度：19人 H28年度：44人 H29年度：54人

13	No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	4	基本施策	1		施策項目
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供					H30計画
	指標	基準値	R2目標値			
	環境学習実施回数と参加者数(回・人)	32回 4,463人 (H26)	42回 5,100人			
	H30目標値					H30実績
H30実績値						
H30達成率						
42回 4,900人					55回 2,578人	131% 52.6%
担当課					文化生涯学習課	
H30達成率80%未満、120%超えた理由					平成29年度より参加者数の集計方法が一部変更になったため、目標値に比べ参加者数が減となりました。	

14	No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	4	基本施策	1		施策項目
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供					H30計画
	指標	基準値	R2目標値			
	参加者数(人)	23,644人 (H26)	27,000人			
	H30目標値					H30実績
H30実績値						
H30達成率						
26,000人					21,804人	83.9%
担当課					文化生涯学習課	
					七沢自然ふれあいセンターにおいて市内小中学校及び青少年団体等への体験学習の場を提供します。 ※H29～目標値上方修正	
					次のとおり実施します。 1 小学校 23校 2 中学校 9校 3 青少年団体等 150団体	
					次のとおり実施しました。なお、市内小学校及び青少年団体の参加者は減少傾向となっています。 1 小学校 23校 2 中学校 9校 3 青少年団体等 129団体	

	No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	4	基本施策	1		施策項目
	森林づくりに関する活動					H30
	指標	基準値	R2目標値			
参加者数	800人/年					
					ボランティア団体と協働で、市民やボランティア団体を対象とした森林づくり実技等体験研修や森林に関する講習会を実施します。 ※H29～目標値上方修正	
					市民を対象にした実技体験教室を開催します。	

15	参加者数 (人/年)	150人/年	H30計画	森林ボランティア活動への支援を実施しました。 森林づくり体験教室は荒天のため中止しました。	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		
	150人/年	122人/年	81.0%		H30実績
	担当課	農業政策課			

16	No. 実施事業名			事業内容	関係団体と連携し、地域における自然特性や文化、多様な人々の想像力をいかした、森林セラピー体験や健康づくり大学の実施等により自然と親しむ場を提供します。 ※H29～目標値下方修正	
	基本目標	4	基本施策			1
	健康づくり村の推進			H30計画	健康づくり大学及び森林セラピー体験について積極的な情報発信を行うことにより、更なる参加者数の増加を図ります。	
	指標	基準値	R2目標値			
	参加者数 (人)	400人 (H26)	360人			
H30目標値			H30実績	健康づくり大学推進協議会及び森林セラピー基地推進協議会に対し、補助金を交付しました。 効果的なPRを行い、参加者の増加に努めます。		
320人	283人	88.0%				
担当課			観光振興課			

17	No. 実施事業名			事業内容	関係機関や各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。	
	基本目標	4	基本施策			1
	自転車の走行マナーの向上			H30計画	市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。	
	指標	基準値	R2目標値			
	参加者数 (人/年)	9,000人 (H26)	9,000人/年			
H30目標値			H30実績	市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。		
9,000人/年	7,265人/年	80.7%				
担当課			交通安全課			

④環境保全活動の支援

	No. 実施事業名			事業内容	市民ふれあいマーケット実行委員会を支援し、家庭で不用になった物品の再使用を推進するフリーマーケットの活動を支援します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	不用品の再使用を推進する活動の支援			H30計画	6月、9月、11月、3月に、厚木中央公園で市民ふれあいマーケットの開催を支援します。(店舗数：130店舗)	
指標	基準値	R2目標値				
出店店舗数 (店舗/)	520 店舗/年	520 店舗/年				

1	年)	(H26)	目標/年	計画	H30実績	悪天候等の影響による当日キャンセルの結果、出店店舗数が130店舗に満たない開催日もあるが、全ての開催日で応募者が130店舗を上回りました。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率			
	520 店舗/年	489 店舗/年	94.0%			
	担当課	環境政策課				

2	No.	実施事業名			事業内容	里山において市民が身近な自然とふれあい、稲作や棚田の修復作業などの里山保全活動を支援します。 ※H29～目標値上方修正	
	基本目標	4	基本施策	1			施策項目
	里地里山の整備に関する活動の支援					H30計画	里地里山の保全等を図るため、厚木市里地里山保全等促進計画に基づき、活動団体及び活動協定を認定し、活動について支援します。 認定団体の構成員の高齢化が進んでおり、若い人たちの参加の促進について検討していきます。
	指標		基準値		R2目標値		
	団体会員数 (人)		30人 (H26)		210人		
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績			平成30年度から、里地里山の保全等の認定団体が1団体増え、また、活動協定も新たに2箇所の認定を行ったことで、市民がより身近に里山保全活動に参加できる環境を構築できました。	
190人	193人	101.6%					
担当課	環境政策課						

3	No.	実施事業名			事業内容	食の安心・安全と市民等の農業に対する理解を深め、農地の有効利用を推進するため、農業者自らが運営する体験型農園の開設を支援します。	
	基本目標	4	基本施策	1			施策項目
	農業体験型農園の開設の支援					H30計画	H29年度で事業終了
	指標		基準値		R2目標値		
	開設数 (箇所)		1箇所 (H26)		3箇所		
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績			開設希望者がいなくなったため、平成29年度で事業を終了しました。 【参考】実績 H29年度 開設数 2箇所	
H29年度で 事業終了	H29年度で 事業終了	H29年度で 事業終了					
担当課	農業政策課						

4	No. 実施事業名			事業内容	<p>生物多様性について普及啓発を図るため、生物多様性あつぎ戦略推進委員会と連携し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。 ※H29～目標値上方修正</p>	
	基本目標	4	基本施策			1
	生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発			H30計画	<p>生物多様性について普及啓発を図るため、多くの市民が参加できる機会と興味を持って参加できるテーマを設定し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。</p>	
	指標	基準値	R2目標値			
	参加者数(人)	350人(H26)	1,200人			
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	<p>生物多様性をテーマとしたエコツアーや、自然環境を主題としたフォーラムを開催、緑のまつりへのブース出展など、生物多様性について普及啓発を行いました。 課題としましては、多くの方に生物多様性の重要性を理解いただくことです。</p>		
1,100人	1,024人	93.1%				
担当課	環境政策課					

5	No. 実施事業名			事業内容	<p>在来種の多様性を保全するため、市民、団体・組織等と協働で駆除活動を行います。</p>	
	基本目標	4	基本施策			1
	外来種の駆除			H30計画	<p>市民、団体・組織等と協働で駆除活動を行います。河川敷など広範囲に広がった外来種の駆除を計画的に進めます。</p>	
	指標	基準値	R2目標値			
	参加者数(人)	200人(H26)	450人			
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	<p>市民や市民団体等と連携し、主にオオキンケイギク等の外来種に関する認知を広げていくとともに、駆除活動を行いました。</p>		
350人	170人	48.6%				
担当課	環境政策課					
H30達成率80%未満、120%超えた理由			<p>達成率の低下については、平成26年度から市民協働によるオオキンケイギクなどの駆除活動を続けた結果、地域によっては外来生物が減少され、団体での駆除活動の必要がなくなったため、目標値を下回りました。</p>			

6	No. 実施事業名			事業内容	<p>農業の担い手による農業経営の継続へ向け、耕作上の技術指導や経営指導等の営農相談に努めます。</p>	
	基本目標	4	基本施策			1
	農業担い手の育成			H30計画	<p>農業経営等に関する生産意欲の向上等を図るため、引き続き各種相談業務を実施します。</p>	
	指標	基準値	R2目標値			
	対象者数(人/年)	3,800人/年	3,800人/年			
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	<p>農業経営等に関する生産意欲の向上等を図るため、各種相談業務を実施しました。</p>		
3,800人/年	3,998人/年	105.2%				
担当課	農業政策課					

7	No.			実施事業名			事業内容	市民を対象とした農業体験事業「農ふれあい教室」を実施します。	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4			
	農業体験教室の実施						H30計画		H28年度で事業終了
	指標	基準値		R2目標値					
	参加組数(組)	25組(H25)		40組		H30実績	類似の事業をJAあつぎで強化していることから、本事業は平成28年度で終了しました。 【参考】実績 H28年度 30組参加		
	H30目標値	H30実績値	H30達成率						
H28年度で事業終了	H28年度で事業終了	H28年度で事業終了							
担当課	農業政策課								

8	No.			実施事業名			事業内容	親水空間の清掃や維持管理について清掃や草刈りの活動を支援します。	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4			
	親水空間の清掃・草刈り等の支援						H30計画		市民の憩いの場として、河川の利用増進及び河川美化等のため、周辺の地域団体と協力して草刈作業等を実施するとともに、管理していただける団体を募集します。
	指標	基準値		R2目標値					
	支援する団体数(団体/年)	8団体/年(H26)		8団体/年		H30実績	準用河川恩曾川の地藏橋親水広場をはじめ、10個所の河川管理施設を8つの地域団体と協力し草刈り作業を実施しました。 また、活動している地域団体を構成している団体員の高齢化が懸念されており、いかに継続して作業を実施してもらうかが課題です。		
	H30目標値	H30実績値	H30達成率						
8団体/年	8団体/年	100.0%							
担当課	河川ふれあい課								

9	No.			実施事業名			事業内容	河川美化の促進と良好な河川環境の創出のため、草刈りや河川敷花壇を維持管理する活動を支援します。	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4			
	河川愛護活動の支援						H30計画		河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、草刈り作業や河川敷花壇の維持管理を実施します。
	指標	基準値		R2目標値					
	支援する団体数(団体/年)	10団体/年(H26)		10団体/年		H30実績	河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業、絶滅危惧種であるカワラノギクの保存、花壇の維持管理を実施しました。 団体構成員の高齢化が課題となっています。		
	H30目標値	H30実績値	H30達成率						
10団体/年	10団体/年	100.0%							
担当課	河川ふれあい課								

No.	実施事業名	市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基
-----	-------	---------------------------

10	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4	事業内容	づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。
	花未来事業の支援							
	指標	基準値		R2目標値			H30計画	市内の登録団体に春・秋の2回草花を配布します。若い世代の会員数を増加させるため、活動の周知方法について検討します。
	登録団体数(団体)	64団体(H26)		75団体				
	H30目標値	H30実績値	H30達成率					H30実績
71団体	65団体	91.5%						
担当課	公園緑地課							

11	No.	実施事業名					事業内容	市民協働で、ふれあい花壇の管理や厚木南青少年広場等の草刈りなどの環境保全活動を支援します。	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4			
	ふれあい花壇の管理等ふるさとづくりの支援							H30計画	引き続きふれあい花壇の管理や青少年広場等の整備を行います。
	指標	基準値		R2目標値					
	参加者数(人/年)	450人/年(H25)		450人/年					
H30目標値	H30実績値	H30達成率					H30実績	5月厚木南青少年広場・旭町3丁目スポーツ広場及び10月ふれあい花壇整備において花の植え付け作業を実施しました。	
450人/年	273人/年	60.7%							
担当課	厚木南地区市民センター								
H30達成率80%未満、120%超えた理由								雨天により環境整備活動を中止した日があったため、減少し目標値を下回りました。	

12	No.	実施事業名					事業内容	ボランティア団体が公共性の高い用地等へ緑化活動やコミュニティガーデンを設置する活動を支援し、花と緑の憩いの場を提供するとともに、緑化意識の育成を図ります。	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4			
	地域緑化・公共緑化事業の支援							H30計画	登録団体の申請に基づき、年2回草花を配布します。コミュニティガーデンについては、ボランティア団体による花壇の維持管理を支援します。ホームページなどを通して、新規の団体登録を呼び掛けます。
	指標	基準値		R2目標値					
	登録団体数(団体/年)	8団体/年(H26)		8団体/年					
H30目標値	H30実績値	H30達成率					H30実績	公共性の高い用地等における緑化活動について、草花等を配布しボランティア活動を支援しました。会員の高齢化や減少により活動を休止する可能性があり、登録団体数を維持できるかが課題です。	
8団体/年	8団体/年	100.0%							
担当課	公園緑地課								

No.	実施事業名					事業内容	ボランティア活動による市道の清掃、除草、草花の植付け管理をする活動を支援します。
基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4		

13	道路里親制度の推進			事業内容	
	指標	基準値	R2目標値		
	登録団体数 (団体)	39団体 (H26)	42団体		H30 計画
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30 実績
	41団体	45団体	109.8%		
担当課	道路維持課		里親団体による市道の清掃や花卉の植栽及び管理等の活動に係る支援を行います。 登録団体には、無理のない範囲での実施に配慮するとともに、ホームページにおいて里親制度の参加団体を呼びかけます。 里親団体が活動に必要な草花や清掃用具等の器材を支給し、草花の植栽、清掃等の維持管理を支援しました。 登録団体が無理のない範囲で実施できるよう配慮していきます。		

14	No.	実施事業名			事業内容		
	基本目標	4	基本施策	1		施策項目	4
	厚木南青少年広場等巡回パトロールの実施						
	指標	基準値	R2目標値				
	参加者数 (人/年)	78人/年 (H26)	78人/年			H30 計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30 実績			
78人/年	68人/年	87.2%					
担当課	厚木南地区市民センター			厚木南青少年広場及び旭町3丁目スポーツ広場の施設等の状況確認(巡視)と合わせてごみ拾いを行い、地域の環境美化を推進します。 引き続き厚木南青少年広場及び旭町3丁目スポーツ広場について巡視と合わせて、ごみ拾いを行います。 厚木南青少年広場・旭町3丁目スポーツ広場管理運営委員会と職員の相互で環境美化に努めました。			

15	No.	実施事業名			事業内容		
	基本目標	4	基本施策	1		施策項目	4
	落書き消去活動の支援						
	指標	基準値	R2目標値				
	貸出件数 (件/年)	4件/年 (H26)	10件/年			H30 計画	
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30 実績			
10件/年	19件/年	190.0%					
担当課	生活環境課			ボランティア団体等に落書き消去用の溶剤、ペンキ、備品等を支給し、落書きの消去活動を支援します。 自治会・ボランティア団体等への落書き消去用の原材料の支給を推進します。 自治会、ボランティア団体が主催する落書き消去・壁画制作に原材料の支給などを行いました。			
H30達成率80%未満、120%超えた理由					落書き消去及び落書き防止策としての壁画制作に、地元自治会を始め、多数の団体が参加したため増加し、目標値を上回りました。		

	No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	4	基本施策	1	
ヤマビル駆除活動					草刈りや落ち葉かきの実施によるヤマビルの駆除活動を支援します。 ※H29～目標値下方修正

指標			基準値	R2目標値	内容
参加者数 (人/年)	1,806 人/年 (H26)	1,200 人/年			
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績		
1200 人/年	1,725 人/年	143.8%			
担当課	農業政策課		地域住民の協力により参加が多くあったため、目標値を上回りました。		
H30達成率80%未満、120%超えた理由					

⑤表彰制度等の充実

No.	実施事業名			事業内容			
1	基本目標	4	基本施策		1	施策項目	5
	表彰制度等の充実						
	指標	基準値	R2目標値	H30 計画			
	開催回数 (回/年)	1回/年 (H26)	1回/年				
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績			
1回/年	1回/年	100.0%					
担当課	環境政策課		環境保全活動の促進や環境への関心を高めるため、10月に環境関連表彰式を実施し、28人を表彰しました。				

◆重点施策1 地球温暖化の抑制に係る取組の推進

No.	実施事業名			事業内容	
	重点施策	1	取組		1
公共施設への太陽光発電システム					

1	太陽光発電システムの設置促進			事業内容	画」における選定基準を踏まえ設置します。
	指標	基準値	R2目標値		
	創出するエネルギー量 (kW)	—	181kW	H30計画	本年度の太陽光発電システム導入については、財源確保の必要があるため、国の学校施設環境改善交付金の申請を行い、決定した場合は、相川地区への設置を進めます。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	相川中学校へ太陽光発電システムを導入したほか、三田小体育館、郷土博物館、戸室ハイツといった更新、新設の際に太陽光発電を導入しました。
181kW	158.3kW	87.5%			
担当課		環境政策課			

2	実施事業名			事業内容	住宅用太陽光発電システムを始め、HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）や家庭用燃料電池システム（エネファーム）など、時機を捉えた効果的なスマートエネルギー設備について、積極的な導入が図られるよう制度や設備の見直しを行いながら支援を行います。
	重点施策	1	取組		
	効果的なスマートエネルギー設備の導入支援				
	指標	基準値	R2目標値		
	助成件数 (件)	373件 (H26)	374件	H30計画	スマートエネルギー設備等の設置費及びゼロ・エネルギー・ハウスの工事費の一部を助成します。
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	次のとおりスマートエネルギー設備の助成を行いました。また、平成30年度からは、住宅用太陽光発電の出力を増やす動機づけとなるよう、5kW以上の設置者に対し2万円を加算する大容量加算を導入しました。 【助成実績】 太陽光発電：120件、蓄電池：76件、HEMS：48件、燃料電池：11件、スマートハウス加算：19件、大容量加算：56件、ゼロ・エネルギー・ハウス 5件	
374件	335件	89.6%			
担当課		環境政策課			

3	実施事業名			事業内容	走行中のCO2排出量がゼロである電気自動車（EV）の普及促進を図るため、PRの機会を確保するとともに、公共施設に設置した充電器（6台）の利用を促進します。
	重点施策	1	取組		
	電気自動車の普及促進と環境整備				
	指標	基準値	R2目標値		
	周知啓発回数 (回/年)	3回/年 (H26)	3回/年	H30計画	市主催のイベント等で、電気自動車（EV）の普及促進に関する啓発を行うとともに、電気自動車用充電器等を設置した市内企業等に対し「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」による支援を行うことで、電気自動車（EV）の普及を促します。
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	①「厚木市・日産自動車グリーンモビリティ・プロジェクト協定」に基づき、ほうさいの丘公園における巡回などでの超小型電気自動車（日産ニューモビリティコンセプト）の活用を開始しました。 ②電気自動車用充電器等を設置した市内企業等に対し、「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」を交付しました。 ③合同会社日本充電サービスのホームページにおいて、電気自動車用充電器の設置場所を掲載しました。 今後も、引き続き啓発活動の実施及び補助金の交付により、電気自動車（EV）の普及促進を図ります。	
3回/年	3回/年	100.0%			
担当課		産業振興課			

	実施事業名			事業内容	子ども向けの環境学習プログラムであるエコスクールに関しての情報提供を行い、環境に関心のある児童や生徒を育て、市内全校での取組を目指します。	
	重点施策	1	取組			4
	エコスクール取組校の普及促進					
指標		基準値		R2目標値		

4	エコスクール取組校(校)	4校(H26)	8校	H30計画	エコスクールに関しての情報提供を行い、環境に関心のある児童や生徒を育てます。認証の更新を続けて行くための支援を行います。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	2年に1度の再認証の審査の対象校に対し、サポートを行いました。 しかしながら、学校によっては、取組を継続することが難しいところもあり、支援だけでは継続ができない状況があります。
	7校	7校	100.0%		
	担当課	環境政策課			

重点施策2 ごみの減量の推進

1	No. 実施事業名			事業内容	日常生活の中で環境に配慮した、ごみを発生させない製品を選ぶ発生抑制や調理くず・過剰除去・食べ残し・未開封食品などの食品ロスを削減する排出抑制の啓発活動を行います。また、市民検討委員会を設置し、ごみの更なる減量や超高齢社会に対応するごみの収集方法等について検討します。
	重点施策	2	取組		
	ごみの発生・排出抑制の啓発				
	指標	基準値	R2目標値		
	事業の進捗状況	—	次期計画の検討		
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	戸別収集モデル事業など、次期計画の検討などを行います。 ごみの更なる減量や超高齢社会に対応するごみの収集方法等について検討するため、市内3地区での戸別収集モデル事業を検討し、対象地区にて地区説明会を実施しました。
次期計画の検討	次期計画の検討	100.0%			
担当課	環境事業課				

2	No. 実施事業名			事業内容	排出されたごみの組成分析を実施し、不適正に排出されている品目を削減する減量促進の啓発活動を行います。 家庭系ごみの組成分析を実施し、「もえるごみ」に多く混入している、資源物の回収率を向上させるため、啓発活動を実施します。 家庭系ごみの組成分析を実施し、「もえるごみ」に混入している資源物及び不適正排出物の割合を調査した。適正排出割合は約88%と高い水準だが、残りの10%の混入物を適正に排出させることが課題です。
	重点施策	2	取組		
	家庭系ごみの適正な分別によるごみ減量の啓発				
	指標	基準値	R2目標値		
	ごみの組成分析の実施回数(回/年)	3回/年(H26)	3回/年		
H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	
3回/年	3回/年	100.0%			
担当課	環境事業課				

	No. 実施事業名			事業内容	事業系一般廃棄物の減量を促進するため、許可業者の搬入時にごみの内容物検査を実施するとともに、排出事業者への適正分別の指導を行うほか、多量排出事業者の排出状況を把握し、ごみの減量と資源化に係る適切な指導や助言を行います。 事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査を実施し、	
	重点施策	2	取組			3
	事業系ごみの適正排出と減量の推進①					
指標	基準値	R2目標値				

3	内容物検査実施回数(回/年)	32回/年(H26)	246回/年	H30計画	不適正な排出が確認された事業者について、戸別に啓発及び指導を実施します。 多量排出事業者の中で、食品廃棄物を多く排出している事業者の調査及び指導・助言等を行います。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績	事業系一般廃棄物搬入時のごみの内容物検査を335回実施しました。 また、多量排出事業者44者からの「廃棄物減量等計画書」提出時に聞き取り調査を実施しました。
	246回/年	335回/年	136.2%		
	担当課	環境事業課			
H30達成率80%未満、120%超えた理由				事業系一般廃棄物の適正排出に向け、内容物検査を積極的に実施したため、目標値を上回りました。	

4	No.	実施事業名			事業内容	事業者向けに講習会等を実施するほか、情報の提供や交換を積極的に行い、ごみの減量、資源化に有効な施策の検討を行います。
	重点施策	2	取組	3		
	事業系ごみの適正排出と減量の推進②					
	指標	基準値	R2目標値		H30計画	毎年講習会を実施するに当たり、内容のマンネリ化の防止と、対象とする事業者の選定を慎重に行うことを検討します。
	講習会開催回数(回/年)	—	目標値を置かない			
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	講習を実施し、基本的な廃棄物の種類や処理方法、事業者の排出責任等の説明を行いました。(参加19者)
目標値を置かない	1回/年	目標値を置かない				
担当課	環境事業課					

重点施策3 生物多様性に配慮した環境整備の推進

1	No.	実施事業名			事業内容	地域水源林エリア内で市が計画した範囲で、森林所有者が自ら手入れできない森林を借りて、水源涵養(かんよう)を始めとする公益的機能の高い森林づくりを目指し森林整備を進めます。
	重点施策	3	取組	1		
	地域水源林エリアの森林整備(間伐・除伐等)の実施					
	指標	基準値	R2目標値		H30計画	長期整備箇所の設定を行い、調査を実施するとともに、前年度調査箇所の一部の整備を実施します。
	整備面積(ha)	—	15.6ha			
	H30目標値	H30実績値	H30達成率		H30実績	棚沢・上古沢地区の森林整備を実施。(間伐、枝打ち及び下草刈)長期整備箇所の確保調査・整備を実施しました。
2.5ha	2.4ha	96.0%				
担当課	農業政策課					

	No.	実施事業名			事業内容	都市農業支援センターと連携し、新規就農者等の新たな担い手を活用して耕作放棄地の再生利用を進めるとともに、耕作可能な遊休農地については農地の流動化(貸し手と借り手のマッチング)を促進し、農地の有効利用を図ります。
	重点施策	3	取組	2		
	農地の有効利用の促進					
	指標	基準値	R2目標値		H30	都市農業支援センターと連携を図り、耕作放棄地の解消に向けて事業を実施します。
有効活用が図られた						

2	図ついでに 遊休農地の 面積 (ha)	—	18ha	H30 計画	新たな担い手による耕作放棄地の再生利用を図りました。
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績	
	12ha	15ha	125.0%		
	担当課	農業政策課			
H30達成率80%未満、120%超えた理由					耕耘するだけなど簡易に再生利用できる土地が多く、新規就農者等による利用も増えたため、目標値を上回りました。

3	No. 実施事業名			事業 内容	里地里山の保全等を促進するため、里地里山保全等地域を選定し、保全活動を行おうとする団体を認定するとともに、土地所有者との間で締結された協定に係る活動に対して支援します。また、保全等に当たっては、市民や企業、大学などのボランティアの参加を促進します。	
	重点施策	3	取組			3
	里地里山活動協定に係る活動への支援					H30 計画
	指標	基準値	R2目標値			
	活動地域 (箇所)	2箇所 (H26)	8箇所			里地里山保全等促進委員会を運営するとともに、活動団体の活動を支援及び新規団体の育成を推進します。認定団体と市民、企業等との連携を促進します。
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績			
7箇所	7箇所	100.0%		里地里山保全等促進委員会を開催するとともに、平成30年度から新規に1団体の里地里山保全等の活動を認定、市全体としては合計7団体に対し補助金を交付する等の活動支援を行いました。また、活動協定も新たに2箇所の認定を行い、市民がより身近に里山保全活動に参加できる環境を構築しました。		
担当課		環境政策課				

4	No. 実施事業名			事業 内容	「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、河川敷や護岸部の改修を行い、生態系に配慮した川づくりを進めます。	
	重点施策	3	取組			4
	多自然川づくりの推進					H30 計画
	指標	基準値	R2目標値			
	事業の 進捗状況	—	工事			北久保川、干無川の「生態系に配慮した河川の整備」を行うための整備計画を踏まえ、測量設計を実施します。
H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30 実績			
測量設計	測量設計	100.0%		北久保川、干無川の「生態系に配慮した河川の整備」を行うための整備計画を踏まえ、測量設計を実施しました。		
担当課		河川ふれあい課				

	No. 実施事業名			事業 内容	谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育・生息環境の保全・再生を図り、自然観察や散策など、親しみやすい水辺環境づくりを推進します。	
	重点施策	3	取組			5
	谷戸水辺再生整備					H30 計画
	指標	基準値	R2目標値			
事業の進捗 状況	委託・ 工事	工事	谷戸や水辺の再生に向けた整備工事を実施するとともに、整備済み箇所の維持管理を行います。			

5				
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	H30実績
	委託・工事	委託・工事	100.0%	
	担当課	河川ふれあい課		
<p>谷戸や水辺の再生に向けた整備工事を実施するとともに、整備済み箇所維持管理を行いました。</p>				

No.	実施事業名			事業内容
6	重点施策	3	取組	
	エコロジカルネットワークの形成			
	指標	基準値	R2目標値	
	事業の進捗状況	—	改修整備	
	H30目標値	H30実績値	H30達成率	
	改修整備	改修整備	100.0%	
担当課				公園緑地課
<p>「厚木市緑を豊かにする事業推進要綱」に基づき、斜面緑地などの樹林地や自然環境が良好に保存されている地区の保全を図るとともに、公園については、エコロジカルネットワークの地域拠点として、水辺空間や草地空間など多様な生物の生息・生育環境の確保に配慮します。</p> <p>保護地区等の指定協定者に奨励金を交付します。指定箇所（協定者）を増やすため、市の広報やホームページ等によりPRし、保護地区等の新規指定を募ります。公園の改修・整備に当たっては、エコロジカルネットワークの地域拠点として、水辺空間や草地空間など多様な生物の生息・生育環境の確保に配慮します。</p> <p>指定協定者459名に奨励金を交付しました。維持管理困難による指定解除が増えており、新規指定箇所の増加が課題となっています。公園の整備・改修については、エコロジカルネットワークの地域拠点として、生物の生息・生育環境の確保に配慮した公園の改修やコミュニティパークの整備を実施し、新たな空間を確保しました。</p>				